臺灣日日新報 夕刊
一月七日
夕刊定價一部一錢二
編輯兼發行人 佐々木 ？ 臺北市榮町四丁目廿二番地 發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町 基隆支局 臺中市寶町 臺中支局 臺南市錦町 臺南支局 花蓮港街入船町 花蓮港支局 大阪市西區靱南通 大阪支局 東京市京橋區 東京支局

銘酒 楓白鹿

根本策を樹立
けふ定例閣議で
首相が重要發言

【東京七日發同盟】七日の定例閣議は午前十時四十分から首相官邸に開會近衛首相以下全閣僚出席、先づ近衛首相より

この非常重大なる新年を迎へ時局は愈々多端なるべきにつきお互に一層努力したい

旨の挨拶を述べたる後現內閣今後の國政處理に當る根本態度に關し近衛首相より別項の如く說明したる後廣田外相より蔣政權將來の支那事變を繞る國際關係に關し詳細なる報告あり、次いで末次內相永井遞相、賀屋藏相、杉山陸相、米內海相、大谷拓相等より時局處理に關し夫々重要なる發言あり、更に陸海兩相より戰況の報告があつて同十一時四十分散會した、尙厚生省新設に伴ふ諸般の準備を完了する爲め來る十日午前十時より臨時閣議を開く事に決定した

【東京七日發同盟】政府は敵首都南京陷落後の新事態に對應する百般の對策を既に決定して着々これが實行を進めてゐるが更に時局の重大性に鑑み現內閣の今後國政處理に當る根本策を樹立する事に決し七日の初閣議に於て近衛首相よりこれが根本方針を指示し今後企畫院に於いてこれが具體化を圖る事になつた、卽ち閣議席上首相は

この內閣は組閣當初他の內閣の例に倣はず所謂政綱政策なるものを示さなかつたのであるが今や時局の進展並に及んではこの時局に應ずる爲め今後內閣として着々實現すべき政策に關し速かにこれを決定してこれが實現を更に計畫的ならしむる方針の下に企畫院をして夫々研究立案せしめたいと思ふから各閣僚も御諒承ありたい

旨の重要發言を爲し直ちに立案研究を瀧企畫院總裁に命じた、從つて政府は今後重要政策案に企畫院の調査研究の完了を待つて順次に現內閣の政策としてこれを掲げ實現の一路に邁進する事になつた

會に右四相會議の結果を報告し場合に依つては來週早々大本營との連絡會議を開いて右方針遂行に關し万遺漏なき打合せを遂げるものと見られる

和平交渉の意圖など
現在、我が國には無い
聲明書を發表した理由

【東京七日發同盟】政府は支那事變に對する我方の根本方策につき最近屢々大本營との連絡會議を開き更に御前會議を以て之を正式に決定し着々實行に移しつゝあつたが、最近支那側要人間に和平交渉の意圖あるやの說が情報として傳へられ、これ等要人はその立場を維持するため恰も我國より何等かの交渉を提議してゐるかの如く故意に傳へ、この點は國際的にも誤傳せられてゐる模樣なので、この際我國の斷乎たる態度を更に闡明する必要を認め六日四相會議を開いて重要協議を遂げ、その結果風見書記官長談の形式を以て聲明書を發表し帝國の態度を明かにしたが、右聲明は要するに

一、帝國政府は東洋平和百年の大計を樹立する爲に今次の聖戰を進めてゐるのであるからこの目的達成の爲には今後如何なる困難をも克服邁進する固き決意を有するものである

一、最近首都南京の陷落、濟南、杭州の占領等に相次ぎ山東の戰局も益々皇軍に有利に展開し、一方北支新政權の成立並に各地の治安維持會設置等に依り支那側は益々困窮し和平交渉を希望する空氣が國內に擡頭し來つたが、支那側はその弱味を隱蔽するため殊更に我國に和平交渉の意圖ある如く內外に宣傳しつつある、之に對し我方としては支那側が眞にその非を認め如實に之を表明する場合には之を認めることに反對するものではないが、支那側に依然反省の色なく長期抗戰を呼號し英々國等と通謀して抗日國同の整備に汲々たる現狀に於ては我國は唯斷乎たる既定方針に基き支那側の宣傳等に耳を藉すことなく所期の目的達成に向つて邁進するのみである、といふにあり、要するに事變の倍々長期に亙ることを覺悟し各般の準備を進め聖戰本來の目的達成のため斷乎邁進することを明らかにしたものである

尙政府は七日の定例閣議及び參議[illegible]

國家の要塞化時代
大本營下の政局（2）
城南隱士

切迫した國際事情

軍頭政治による國家の要塞化は、日本の特殊事情にもよるが、一つは又世界の大勢に餘儀なくされて居るにもよる

日本の特殊事情と言ふのは何か、それは日本民族が內部的にも對外的にも、一人前に成長して衣食住共大人並に更めねばならん、發展期となつたに拘らず、政治の貧困に當つて困つた政黨がその変革を遂げ得なんだがため、政黨は歷史云ふれ、國民の本能が軍部政治に移つて行つたにある。政黨政治の初期には、まだ封建時代の奴隷的狀態と大して變らなんだ日本民大衆は、今は國家の生存力の根幹となり、その力を自覺して來た、それにも拘らず、政治は大衆の福祉により特權階級のためになされて居る有様ぢやから、國民にしろ大多數の國家生活者にしろ、その生活は永遠の赤貧、窮乏と言ふものは與へられて居らん、六十幾の歷代借金と二千年の歷代の下で、どうして將來に光明があらうぞ、政黨政治はこれを解決する力もなし、解決しようとさへ考へなかつた、政黨の幹部や指導そのものが國民大衆と縁がなくむしろ特權階級と因縁深いのぢやから、これは無理もない、選舉に拘らず、思ひ切つた大綱の掲へる政治は政黨では出來ん、政黨と緣のない、即ち軍部獨力政治とならざるを得ん次第ぢや

衰亡と發展の岐路

對外的には又日本の國民的大發展が、歷史上の大事實として現はれた、眞に人口の膨脹ばかりぢやない、その文明の高さ、民族的力量から言うて、世界の第一流國にまで成長した日本は、生物の本能として海外に發展し始めた、發展しなければ窒息、最後は滅亡する外ない、力ある民族が、世界の廣い天地に向うて觸手を伸ばすのは、これは神の掟と言うていい、併し、世界は日本の發展に對して各自の縄張りを固持して一寸も入れる事を承知せん、日本の人口密度は一平方粁に二百六十人、濠洲などは只の二人、スマトラ辺りが五六人に過ぎん、英國や和蘭などがその土地を取上げた歷史から言ふなら、土地の寄越せと主張しても差支へはない位ぢやが、日本は領土など欲しがつた事は一度もない、只その使用權を公平にしてくれと、移民の自由を求めるが許されん、せめてその資源を分配してくれと頼んでも、これも無條件には許さん、國民の血と精力を打込んだ商品を輸出すると、これは關稅の障壁で追ひ拂うて了ふ、可哀さうに、印度でも南洋でもアフリカでも、安い日本品は買はされず高くて粗惡な英佛等の品物を强制的に買はされて居る

この調子ぢやと、日本はこの島國で、やがて一億にもなる人口を抱へ乾干しになる外ない、生存か、生存するためには、外國の縄張り觀念を打破し、少なくも貿易だけでも日本を自由平等に[illegible]ねばならん、[illegible]縄張り觀念に屈服し、ある時代には滿洲からさへ退却しようとまでして居る、國民の生命發展力が、軍部の力となつて滿洲事變と共に政黨の力を沒落させたのぢや

國內の現狀に滿足する政黨は國民大衆の窮迫など判りはせん、況んや日本民族の歷史的な發展など判るものぢやない

政權爭奪と利權に血道を揚げて居る中國民の成長がその足許を崩壞させて終うた、そして所謂臺頭以來の變態政局となつたのぢやが、この大變革を遂行するには古今の歷史の示す通り、專頭政治となるのは自然の勢と言はなきやならん

そしてその政治は、國際の縄張りを打破し、列國の障壁を打破るためまづ武力の强化を圖らねばならず、現代の戰爭が國力全部の總動員となつた以上、國家全體の國防的組織、即ち國の要塞化とならざるを得ん事になる

要塞の見本はソ聯

日本ばかりぢやない、現代は世界を擧げて國家の要塞化時代ぢや。その見本は[illegible]人類解放の天國とか言はれるソビエットにある、國家を擧げて渾然たる大要塞、そこには人間の自由なんどいふものは塵ほどもなく、生命さへ牛や馬のやうに取扱はれ、一切は國防の下に統制され、使用されて居る。獨逸然り、伊太利、佛蘭西然り、英米兩國ぢやとて、理論のつけ方がうまいと言ふだけ、國家を擧げ一大要塞となりつゝある[illegible]

[illegible]ため必然に衝突し、新興國家は盛上る自己の發展力でそれを突破しようとしてここに武力の競爭が起り、武力の競爭は科學の發達によつて國家全體の武裝化、卽ち要塞化となる、武力のみの戰爭なら、開戰とならねば戰爭とは言へんが、國家の要塞化戰爭となれば、それ自身が既に立派な戰爭ぢや、この戰爭の落着く所は、新興民族が力折れ刀盡きて起上る氣力を失ふか、英佛米等世界の舊支配國家がその既得權を放棄して衰亡の途へ陷るか、どちらかになるまでは續くと見ねばならん、世界の歷史には、かうした時代が幾度もあつた、民族興亡の歷史的興行時代ぢや

日本がこの潮流に乘つて居る事は說明するまでもない、支那事變に對し、目前に見る英米の態度を併せ、この嚴肅な國際的現實のホンの片鱗ぢや

否も應もない、日本は要塞化されて民族の生活力を凝集してこの難局を突破しなければならん、これは現代の日本に與へられた運命と言うてよからう、[illegible]

長期戰を覺悟
約三億圓を增稅
休會明け議會に提案

【東京七日發同盟】休會明け議會に提出さるべき臨時軍事費特別會計追加豫算が如何に達するかは今日の所未定であるが、抗日支那を徹底的に膺懲すべく長期戰を覺悟して臨んでゐる政府としては相當巨額の經費を計上すべく豫定してゐるので、これが財源に就ても單に公債のみに依存するは妥當ならずと認め、戰時に於ける臨時的增稅を斷行することに決定した、增稅額は總額三億円の見當で其內一億円は既に實施されてゐる北支事件特別稅が實質的に期限の延長を見るものであり、今後大藏省に於いて成案を急いだ上稅制調查會に附議しその承認を經て休會明け議會に法律案を提出する筈である、目下大藏當局に於いて研究中の增稅案要綱は左の如くである

增稅額 總額三億円となし其內一億円は北支事件特別稅の實質的延長を含む

增稅方法 現在施行中の北支事件特別稅を改稱して支那事件特別稅法案とも稱すべき臨時增稅案を作成し、事變終了後一ヶ年間これを實施する、尙現行臨時租稅增徵法は事變終了[illegible]

增稅內容 所得稅、臨時利得稅、營業收益稅等に對して[illegible]のものを增徵する、又直接稅系統の增稅と物品特別稅の擴大並間接稅系統の增稅との双方を併行する

一、第二種所得稅（個人の免稅點を現行の千二百円より千円まで引下げる、稅額としては僅かに三百万円程度に過ぎないが時局の負擔を國民に廣く分かつ意味に於て實行すべしとの意見が有力である

一、現行物品特別稅の範圍を擴大する、物品の種類は相當廣範圍に及ぶものと見られる

一、通行稅を新設す、これは曾つて實行されたことがあり北支事件特別稅立案の際も考究されたものである

一、住宅新築稅を新設する、個人の住宅新築に對しては制限を設け一定額以上の新築に對し課稅する

一、資本利子稅、有價證券移轉稅、公社債發行稅、利益配當稅等有價證券等に對する增稅も同時にこれを行ふ

一、酒、砂糖、麥酒、揮發油消費稅等の增徵も行ふ、但砂糖消費稅增徵の如きは實行するとしても極めて僅額に止める

一、相續稅、登錄稅、兵役稅、電氣瓦斯稅の如きも研究問題であるが大體に於て實行する考へはない

開戰論者は
後悔せぬか
獨紙、支那側を戒飭

【ベルリン六日發同盟】ドイツ外務省と最も接觸の深いと云はれるフランクフルター・ツァイツング紙は六日附社說で左の如く支那側に戒飭してゐる

曾つて抗日戰を「スローガン」に戰つた蔣介石と[illegible]は抗日最高指導者の地位に立つた、併し支那軍は南京陷落を始め到る處で敗退を續けてゐる[illegible]

今でも自黨は滿足してゐるのであらうか[illegible]

厚生省首腦部
豫想される顏觸

【東京七日發同盟】新設厚生省の首腦部の人選については木戸厚相、大臣と廣瀨次官との間で銓衡、十日の閣議で正式決定されるが豫想される顏觸れは左の如し

厚生次官 前內務次官 廣瀨 久忠
社會局長 社會局社會部長 山崎 巖
勞働局長 社會局勞働部長 成田 一郎
衞生局長 內務省衞生局長 挾間 茂
豫防局長 衞生局豫防課長 高野 六郎
體力局長 （地方長官中より銓衡）
總務局長 社會局職業課長 持永 義夫
社會保險局長 社會局保險部長 清水 玄

尙保險院長官には小野遞信省簡易保險局長、[illegible]局長、又保險局長、簡保事務局長等が夫々有力視されてゐる

厚生大臣親任式
十一日中に擧行
人事は十日全部決定

【東京七日發同盟】新設厚生大臣は六日木戸文相の兼務と決定したので政府は目下同省首腦部の人選を進めてゐるが、大體十日に臨時閣議を開いて人事一切を決定し、十一日官制公布と同時にこれを任命發表することになつた、而して政務官の人選もこれと同時に決定されるが其の政務次官は民政、參與官は政友といふことに決定し目下兩黨との間に交渉を進めてゐるが、尙木戸文相の厚生大臣兼攝に關する親任式は十一日中に擧行されることになつた

神戸國民黨支部も解散を通告

【神戸六日發同盟】中國國民黨は支那本國に於ても既に名のみの存在となつたが神戸國民黨支部では解散につき協議した結果支部員二百名は全部脱黨を表明した爲め支部では書類一切を燒却し什器の處分を終へた上この程本國本部宛支部解散通告を爲した

特別會計より の繰入額決定

【東京七日發同盟】特別會計より臨時軍事費特別會計への財源繰入れについては藏相と大藏當局と關係當局で折衝中であつたが今回左の如く決定した、卽ち總額九千百万円であるがこの內南洋廳特別會計分七十万円は一般會計繰入れである（單位千円）

帝國鐵道	四〇、〇〇〇
通信事業	一六、〇〇〇
朝鮮總督府	一七、五〇〇
臺灣總督府	一一、〇〇〇
樺太廳	二、三〇〇
南洋廳	七〇〇
關東局	三、五〇〇
合計	九一、〇〇〇

尙特別會計繰入案は十一日の閣議に附議する事になつた

西村地方課長上京

總督府西村地方課長は拓務省と事務打合せの爲臺灣を發へ六日のダグラス便で上京した、歸任は月末の豫定

人事

▲島田利吉氏（日本鑛業常務） 阿部謙二氏同伴八日吉野丸で福岡經由滿洲國新京へ
▲北條昇氏（日本通運專務） 六日來臺（日之丸館）
▲本山文平氏（臺灣青果社長） 中澤文配人同伴六日來北（日之丸館）
▲三宅菊次郎氏（日鑛重役、金瓜石所長） 六日來北（吾妻）
▲兒玉新二氏（明治製糖營業部長） 六日內地より歸臺（吾妻）七日夜行にて歸社
▲外山省吾氏（高雄酒精社長） 六日歸臺（日之丸館）
▲山崎定雄氏（鐵道省陸運副監理官） 六日來北（日之丸館）
▲山本俊雄氏（京都帝大庶務課長） 六日來臺（鐵道ホテル）
▲小島俊文氏（東京帝大農學部講師） 六日來臺（鐵道ホテル）

その日その日

"これからだ"の聲が、大毎にピッタリと來るだらう、到り來たけず念願してゐては例外れ[illegible]

近衛首相で何言はいが、"今は過ぎのみだ"先方の折れて出ることを期待することの不可[illegible]

政黨の新年早々、どんな[illegible]

無絃琴

百歲の長壽を保つて今尙ピンピンして女子教育に當つてゐる棚橋あや子刀自がある一方には、七十二歲の高齡でテニスのチャンピオンとなりラケットを握つてゐる爺さんがある[illegible]

武器の新契約を、"蔣と英國"といふが、弱氣の商賣人と謂ふか――[illegible]

結局、支那が頼ってる國以外の何ものでもない

各省から、おこぼれを頂戴して出來上つた[illegible]

愛情の一群（9）
村山知義作　伊東顯畫

奈落の物語（九）

みんな、あッ、と聲を呑んで、舞台端にかけつけて下を覗き込んだ。オーケストラ・ボックスの中に、トップを踊つてゐた明智光子が落ちて、そのままうづくまつてゐる。

ボックスの中でピアノを彈いてゐた春日總二が

「よせやい。家毛（？）侵入で訴へるぞ」

とふざけたが身動きもせぬ樣子にギョッとして、抱き起すと、蒼ざめた顏が苦痛に歪んでゐた。

振付師の望月啓久一も飛び降りて

「どこを打つた？どこを打つた？」

とあわてた。

誰かを醫者へ、と見廻すと、いつの間に現れたか、眞道網造の四角な顏が、ボックスを覗き込んでゐる。開演の出勤には二時間も早過ぎると云ふ時間を起すひまもなく

「あ、眞道さん、すんませんが、田原町の飯島さんとこへちよつと電話をかけてくれませんか」

「行つて來よう」

さう云ふなり眞道の姿はもう客席から消えてゐた。

何しろ樂屋へ運ばうと云ふので長身の望月と短身の春日とが明智を抱へて階段を降りた。

大部分の踊り子がそれについてゾロゾロと降りて行つたあとに、明智と仲のよくない三、四人のお姉さん株が、舞台の袖に殘つて、ヒソヒソと話してゐるのを、房江は張物の蔭で聞くともなしに聞いてしまつた。

「ウソよ、そんなこと」

「ううん、きつと、わざと落つこつたんだわ」

「だつて、痛い目見て落つこらなくたつていいぢやないか。あれだけ踊りやア、たいがいどうにかなつちやうもん」

「だつて、そりや、光ちやんの身になつてごらんな。もしもお腹ん中のものがうまく片附いてくんなきや身の破滅だもん」

「身の破滅はないでしよ。大變な[illegible]だわ、若い。あんたは」

「[illegible]」

[illegible]ことになつたらきやならないッてことになつたらどうすんのさ。赤ん坊なんか生んで、じやつきりした踊り子が勤まりますかつてんだ。それに光ちやんは家族を五人も抱へてるんだしさ」

「だから飯田の奴に居直つてやればいいぢやないか」

「ふん、あんな薄情者が何でたよりになるもんかつてんだ」

「なんしろ、亂暴過ぎるよ、光ちやんは」

「文藝部の國枝さんの兄さんはね光ちやんの身體のことを知つてるんでれ、なるべく踊らさないやうにしようと思つてね、あの人このごろちつともうまくなくなつたぢやないか、なんて云ふんだつて。さうすると振付の望月さんのお兄さんは、ちつとも知らないでしよだもんだから、そんなことがあるもんか、やつぱり光ちやんはいいよ、これも光ちやん、あれも光ちやん、て云ふふうに役を振つちまふんだつてさ。國枝さんのお兄さんだけ、ひとりでハラハラしてゐるけど、光ちやんにしても飯田の奴にしても、結局、その方がいいんでしよ。みんな引受けてわざとお腹を潰すやうにして踊つてるんだ」

房江は非常に罪深い、聞くべからざることを、はからず聞いてしまつた恐れで、出も入りもならず張物の蔭で眞白になつてすくんでゐた。

お姉さん達のこの話が、何をはつきり意味してゐるか、房江にはわからなかつた。

ただ、あの、女みたいにやさしいが、氣味惡く白眼を多くして人を睨める飯田さんの兄さんと明智光子との間に、何か秘密があり、それがまた、オーケストラ・ボックスにあんなにひどく落ち込んだことと關係がある。また、激しくタップを踊らねばならぬ踊り子たちはお腹に何をきつく巻いて置かないと、腰がずりさがるから、と望月さんのお兄さんから云ひきかされたこととも關係がある……さういふことしかわからなかつた。

だが、何かしら恐ろしい罪の匂ひがある、そして赤ん坊とに？

最近美容ニュース

危險な……手術をせずに

お顏の形や肌を改造する美顏術
米國ではワックス・フイシャル…日本にはこんなよい美顏術がある

昔も今も少しでも、より美しく、より綺麗にならうとするのは昔も今もちつとも變りはありませんが、その方法や技術とかになりますと日に月に移り變つて、同じ一つの美顏法にしましてもより根本的に徹底的な方面から又は化學的な方面からとつき進められてをります。

そのために今までは中年御婦人の小皺や顏面のタルミを矯正したり、生れつきのシミやソバカスを除去いて美しくしたりするためのもので、どうしても外科手術によらなければならなかつたものでも、今ではそんな危險な手術をせずとも、もつと安全に、皮膚の中の脂肪層とか色素の中に効力を操作せるとか、或ひは血液や神經などに刺戟を與へる丈けで相當醜いお肌でも或程度迄美しく改造出來る樣になつてゐるのでムいます。

例へばつい最近、ニューヨーク美容界で考案されて大好評を博してゐると言ふワックス・フイシャル（顏面美顏術）と言ふものなどは、特別につくられた化學的な藥用ワックスを用ひて顏面の神經に刺戟を與へ、血行を盛にして中年婦人の目のたるみや目の下の凹みを治したり、また肉のつきすぎた大きな顏を縮そりと理智的な輪廓に、美しく改造したりすることが出來るのだ相ですが、これなどは費用も安く、お手間も今までのよりずつと簡單ですから確に美容術の劃期的發明と言つてもよいのでムいます。

然しこれは外國のことですが、我が邦の美容界でも最近はこれに劣らない美顏術の發明が少くないのです。その內でも、今一般御婦人の間に盛に流行して大評判の硫黃洗顏マッサージ法の如きは最近美容化學の生んだヒットと申しても差支へありません。

これは既に昔から御見聞のこと存じますが硫黃泉地に永く住んでゐる人々が、芯から白く美しい肌をしてゐるのからヒントを得て考案されたもので、この硫黃泉の美白力をより強くつよめ、化學的に肌に作用をする樣に考案されたものでムいますから、その安價ですむ費用と、多忙な時でも僅なお手間で洗顏マッサーヂが出來る方法とは頗く綺麗に美しくなる効果と共に非常に喜ばれてゐる譯でムいます。殊にこの方法は入浴時に試みて毛孔の開いてゐる時が一番効果的です。

尙左記の體驗談はこの方法によつたものですから御參照下さい。

吹出物を綺麗に忘れ 肌も荒れずに色白く
京都府 宮川靜子

以前は吹出物で始終悩んでをりましたが、先日より[illegible]御洗顏で近頃では素肌のまゝ外出しましても少しも心配なく却つて生々します。元來私は肌が弱くおまけに脂肪が少いものですから潤つたクリームの使用からもすぐに小さなブツブツが出來、癒つても跡が黑ずんで殘るものですから自分の肌に合ふものはないものと諦めてをりました。或時レオンの廣告に氣付き早速試用してみました。始めの中は肌が少々荒れましたが入浴の時に使用する內だんだん肌になじんで來ました。そして肌は滑らかになり、吹出物もなくなつてすべすべとした綺麗な肌になりました。色も大變白くなり今では肌荒れも見えません。これも御蔭のお陰と厚く御禮申上げます。

シミは薄らぎ艶々と 化粧映えする色白に
東京市 坂井かず子

私は二三年前から頬にシミが出來、自然に色も黑くなりまして、色々な良い白粉をつけましてもお化粧映えが致しませんので惱んで居りました。

或る時主人の友でレオン洗顏クリームの好果のある事を聞き早速近くの薬局から買ひ、使つてみました。

間もなく手ざわり良く次第におしろいの乘りも良くなり、化粧も綺麗に出來上る樣になりました。その上顏から色白くなりましたので大變に喜んで居ります。

評判もなくシミも次第に薄らいで來まして、ホン[illegible]二つ三つ若返つた樣に見ひ[illegible]

小ジワはよらず 艶やかな若肌に
北海道 土田榮佐子

私は三ケ年前からレオンを使用させて頂いてをります。その故か年より五つ六つ若く見られます。近頃では小皺もよらず肌はいつも艶々として居りますので他に石鹸などを使ふ氣になれません。朝夕かゝさず使用させて頂いて居ります。

（講評）
御存知の如く硫黃そのものが既に美白力が强いとされて居る上に皮膚の吸收や收斂作用が著しいとされて[illegible]

「レオン洗顏クリーム」は東京市小石川區西江戸川町[illegible]から發賣されてゐますが、なるべく早速お試し下さい。[illegible]

戰線のお正月

……寫眞上は南京〇〇本部前の門松、下は新春を迎へる我軍艦上にも門松を飾る（陸軍省、海軍省檢閲濟）

長崎居住の支那人も 新政府支持に決定

領事館の意見にとらはれず

【長崎發本社特電】西日本九州一帯に在住する支那人五千人の中華民國臨時政府に對する向背は注目されてゐるが之等居留民の保護に任ずる長崎支那領事館では臨時政府の出現に對し多大の衝撃を受けながらも今猶「我々の行動は一に東京大使館の指圖によつて極まるのであるが今の處何等の命令を受けて居らない、然し私等は國民政府の命によつて駐在して居るので國民政府の存在する限りは飽くまで之を支持し万策盡きれば總引揚げの外なし」と飽くまで頑迷な態度を持してゐるが長崎在留支那人は何れも朝鮮在住支那人が一致して臨時政府支持を表明したのに倣ひ近く一致して新政府支持の聲明を發すべく協議してゐる、長崎在住の支那人は九州唯一の支那人の集團居留民でその數一千名を越えてゐたが事變以來その半數は既に引揚げて今留まつてゐるのは五百名に過ぎないが猶西日本居留支那人を代表するものと見られてゐるので長崎在住支那人一致の新政府支持聲明は西日本のみならず日本居留の支那人に大なる衝動を與へるものとして非常な注目を惹いてゐる

戰勝の新春を飾る 晴の陸軍始觀兵式

あす督府前廣場で擧行

戰勝の新春を飾る陸軍始觀兵式は八日午前十時半から總督府前廣場に於て豐田部隊長諸兵指揮官となり臺軍、關部隊の將兵に陸の荒鷲も空から參加し堂々擧行されるが、例年と異り本年はコースを逆にとり午前九時半臺軍關部隊先づ第一廳舍より法院附近に、關部隊は臺灣神社前に集結、十時半閲兵を受け終つて臺軍、關部隊の順序で法院前より行進を起し分列式に移り、最後は軍關部隊は新高堂附近に關部隊は台銀横手に再び集結し觀兵式を終了する豫定である、向當日の受禮官及參觀者の位置は左の通りである

受禮官 度量衡所横手

陪觀者 受禮官の後方

高等學校以上 度量衡所前

一般參觀者 法院と總督府との間、長官官邸の向つて左横、齋藤正門前及向ひ側

男子中等學校 齋藤横手、總督府前、第一高女、師範學校前

女子中等學校 總督府前

男女青年團 樺山町辯務官前

青年訓練所 長官官邸前

矢文の勇士川西巡査は 傳令任務中に戰死

戰友より當時の詳報來る

江南の野に勇名を殘し護國の華と散つた矢文の勇士、北港川西宏巡査の戰死は各方面より深き悲しみを以て迎へられたが、六日北港に達した同僚三河內（北港郡役所）兩伍長からの陣中便りに其の壯烈極まる戰死の模樣、既ずんで其の死を弔ふ勇士の心情が書き記されてゐた

前略、中野同、郎右、島田茂三郎君の戰死は惜しみて餘りあり、是か復讐戰の覺悟を以て既に幽み居り候処又復當隊に居りし伊吹隊川西宏君が最陷附近安亭鎭の激戰にて先びたる事は兩名は勿論、氏を知り居る者何れもあの川西君も戰死かと相抱き合ひ悲しみに暮れ居るものに御座候

戰死の狀況は本人は當日は決死隊として十一月十八日〇〇部落による頑強に抵抗する敵の正面に於て〇隊の傳令として重大任務を帶び〇隊に赴き居る途中不幸にも敵彈頭部に命中致し即死致されたるものに御座候、本人の戰死を知るや即時一先づ敵彈雨中埋葬の形式を取り野辺の供へ、我々は追擊戰に移り「オイ川西君冥福せよ、仇は打つてくる、我々もお前の処に行くぞ」と後髮を引かるゝ心持で別れて以來二日間、追擊に追擊を重ね再び前進、一先づ戰闘小康を保ちたる折心ばかりの線香を士民より得て引返し死體を掘り出し淚の中に火葬に附し遺骨は所定の処に運び申候、以上川西君の戰死の狀況に御座候

九柱の勇士

あす無言の凱旋 永田航空兵少佐以下

【〇〇電話】上海、南京の要衝に於て名譽の戰死を遂げた川〇部隊の永田陸軍航空兵少佐以下九勇士の遺骨は八日午後六時二十一分着列車で〇〇に到着するので〇〇〇〇〇では九日午後二時から營庭に於て軍官民多數參列の下に聯隊葬を執行する事となつた、向葬儀に附される英靈は次の九柱である

陸軍航空兵少佐永田直、大尉藤原武夫、少尉宮園善三郎、准尉大場政雄、曹長小平正行、軍曹加藤二郎、同有澤昇雄、同成清政記、上等兵岡田精一

時化の基隆

船ダイヤ狂ふ

【基隆電話】基隆は一日、二日共に近年にない快晴で市民を喜ばせたが、三日以後は天候急變相も變らぬ基隆特有の烈風豪雨の時化模樣となつて波浪激しく入港船ダイヤも大分狂つた、即ち南洋海運マカッサー丸は豫定より數日も遲れて六日夜半入港し六日夕刻出港豫定の沖繩航路嘉義丸も出港出來ず一日延期沿岸航路大球丸その他出港豫定の船舶で延期するもの數多く又入港豫定の船で姿を見せぬものも多い

廣東軍の壓政を脱れ 金門島へ續々密航

怯え切つた廈門市民が

【香港七日發】去る廿八日夜小型の一戎克船が廈門島の東北方海岸から出航せんとする所を沿岸監視の兵士に發見され船員及便乘者十數名はその儘逮捕禁され、便乘者は澳菜外一名の貿易商の家族だと云ふ事であるが、右は廈門住民が廣東軍の移駐以來何かと口實を設けて金品を請求し掠奪を盛んに着て際限の限りをつくし日常不安に怯え切つてゐるに反し對岸の金門島住民が日本軍の保護下に在る事二ケ月、略奪も搾取も無く安心して生業に勵みつゝある實情を聞知し同島移住を希望する者多く前記澳菜等の家族も夜陰に乘じて金門島への移住を決行せんとして發見されたものである

マカッサー丸寄港

ボルネオに向ふ産業日本船

【基隆電話】南洋海運會社のマカッサー丸は時化の爲め豫定より遲れに遲れて六日夜半門司より基隆に寄港、七日未明內港に入つたが、英領ボルネオ日本産業ゴム農園に赴く農業移民家族合せて三十七名、同じく日本水産に行く鮪漁職工六名、同じく丁場建築に行く大工さん五名その他新任務んで任地に赴く南社の若い社員諸君等を合せて總乘客六十名、何時もの同航船に似合しからぬ多數であつた水産日本、農業日本の發れを荷つて親日國ボルネオへと初春に相應しい話題を乘せて旅立つて行くのである、八日正午出港タワオに向ふ豫定

局印一揃を持ち歩いて 巧妙な通帳詐欺

歳末に南署の大捕物

【臺北】二十九日台北、基隆を往復し變造貯金通帳で拂戻し詐欺を働いて台北南署に檢擧された本籍熊本縣天草郡久玉村大字吉田一〇七八住所不定無職詐欺前科四犯牛田虎作（?）の犯行は取調べの進むと共にその餘りにも巧妙な天才的犯罪手口に南署係員を啞然たらしめてゐる、同人は元來郷里の中學校を終へ早稻田大學商學部を卒業した商學士の肩書あるレッキとしたインテリで早稻田卒業後は一時シンガポールの某商會に勤務、其後大阪ユニオン・ガイド會社に入社卅一歳迄會社に勤いてゐたが、其際印紙僞造行使で罪に問はれたのが惡に顛落する始まりで其後十數ケ年間に東京、關西方面で前科四犯を重ね刑務所生活約九年本人の自供する所によれば昨年九月二十日長崎刑務所を滿役五年の服役を終へ出所した許りのものである、同人の犯行は詐欺も押し詰つて十二月二十七日來台、同日及び二十八日はブラブラして二十九日朝十時頃台北郵便局で變造貯金通帳で三百五十円の拂戻しをうける事に成功、次いで午後一時頃には基隆郵便局に現はれ五百円を引出さんとして局員に怪しまれて失敗し再び台北に舞ひ戻り、その足で直ちに台北榮町郵便局で三百円の拂戻しをうける事に又も成功し同夜市內某一流カフェーで豪遊中を南署員に逮捕されたものである、同人の犯罪手口は東京市神田、本所兩局その他下關、山口局等六局の預金通帳を所持し右通帳には最初相當額を預金し數日置いて一回程度を殘す許りに引出しその後は自己が僞造した局長印、日附印等各種の僞造印で預金、拂戻しと巧妙に羅列捺印し結局數千円の預金を殘す樣に通帳を變造したもので拂戻しに際しては之も僞造の發局證明書までも提出するといふ巧妙さを極めたものである

インテリ出身の風采堂々たる智能犯丈に自由に變裝して犯跡を晦し印鑑はその器用な小手先を利し全部自分で僞造したもので台灣でも犯行後元旦のダグラス機で內地に高飛びせんとしてゐたものである

なほ之が被害は關西、九州、朝鮮の各地に股がり朝鮮でも仁川、大邱、龍山、永登浦四局を荒し二千數百円を同樣手口で詐欺し一週間で往復內地に高飛びしてゐる、同人逮捕に當つては南署は届け出で直後鈴木刑事主任、濱田刑事部長以下全署員を總動員し最後の犯行後十時間を出でずして二十九日午後十時頃逮捕、歳末捕物の殊勲を擧げたものである

新興劇團では 杉本を除名處分

井上一座は岡田に對し日和見

【東京六日發本社特電】岡田、杉本兩人の事の樺太越境問題については杉本の所屬する新興劇團は同氏を除名したので岡田嘉子の屬する井上一座でも六日午後一時一二〇在〇〇で幹部會議を開いたが岡田が假令傳へられるやうに越境して居る事が事實であつても思想的な動機からでない事は明瞭して居る事だし嘉子の杉本に引摺られての行動であるなら何とか再び呼び戻し名女優として一生を全うさせたいと云ふ同情に基づき兩人の一座の態度は未決定のまゝ日和見的に… 席をたつた

待望の臺北競馬 あすから開始

新馬四十頭、賞金も六割增

全島競馬ファン待望の台北競馬は愈々八日から開催される事となり七日正午から川端競馬場に於て既馬開きを行つた、向同日午後二時から馬主其他關係者が鐵道ホテルに參集、新プログラム編成の馬割會議を開き八日午前十時開場、同十時半から競馬する事となつたが新馬四十頭、賞金額も前期賞金に比し約六割增しといふ盛況振り、今期は特に總督賞が六百七十円馬券の爲めアラブ系特殊レースに設けられ、主催者側よりも全賞金二万円を投げ出し前年度よりも一万一千円の賞金增額で最高配當は三千円、馬券も一枚二円とし、特に取締上より南署から、學生、未成年者は入場を謝絶するやうにとの申出があつたので是等の者の爲めに柵席を設けた

小雨天候が懸念されて居るが、降り位の雨なら競馬を斷行し、施歩は十四頭立以下としプログラムは時間を繰下して進行する事となつたので、お正月でもあり、ファンの殺到が豫想され地方競馬の狀況よりしても今期の賣上げは最低七十万円だと見込んで居る

鬱陶しいお天氣 當分は續く

競馬日も曇か雨

お正月に好天氣を續けたこの頃の天候も蒙古方面に七九二ミリと云ふ優勢な高氣壓が發生したために斷次冬期特有の小雨が續き七日も北部一帶は鬱陶しい天氣模樣となつてゐるが、八、九兩日の台北競馬の兩日もこの分では或は惡化するのではないかと見られてゐる、即ち、七日の天氣圖によれば七九二ミリと云ふ本シーズン中一番に優勢な高氣壓は蒙古方面から漸次南東に移動しつゝ發達に迫つて來る模樣であるので當分一帶は八、九兩日は北寄のモンスン性に疾風が吹き南部地方を除く北、西、東の各地方は曇か雨を見る事になつてゐる、臺北地方は地形の關係で東の風が吹くが愈の後モンスン性のじめじめした小雨模樣であるが競馬を決行するには支障なきものと見られてゐる

歳末大賣出し 景品券の抽籤

本社講堂で擧行

台北市榮町會賣出會に依つて行はれた年末景品附大賣出し、特等二千円大當りの抽籤は一月七日午前九時から本社三階講堂に於て、南署山下警部以下立會警官四名、各町會委員三十餘名立會の下に行はれた、其の詳細は一月十日の本紙に發表の筈であるが、當籤の主なるものは左の通りである

甲特賞（一本）現金一千円、一四〇組の五一五番

乙特賞（五本）現金百円、六五〇組の六三七番、一〇二組の三、四六六九組の四、二五五番、一一組の四、四六九番

一等（各組一本計一八五本）商品券二十円、三、〇九四番

二等（各組二本計三七〇本）商品券十円、三、八四四番、二、四八三番（商品はけふ本社講堂で行はれた抽籤）

三十圓を匿名慰問

元旦の陸軍病院へ

元旦正午頃來訪者殺到してゐる陸軍病院衞兵所を訪づれ「院內傷兵の爲にお年玉として」と金三十円を差出して姓名も告げず早々に立去つた一モーニング紳士あり、同病院ではこの厚志に深く謝すると共に該紳士に姓名を知らして戴く樣希望してゐる

本社の發聲ニュース

今夕より上映

七日夜より市內常設館芳乃館、大世界館、國際館、タイゲキに於て本社發聲ニュース第卅四報を上映する內容は左の通りである

一、濟南陷落 一、時の話題（寺田司令長官、クリッパー機、ジヤッキー・クーガンの結婚式）一、躍進するラヂオ 一、國仕ゆく發展

杉原産業の牛罐 けふ製造を開始

【新竹電話】既報杉原産業の牛罐詰事業は新竹市花園町に於て七日早朝より開始された

基隆署新廳舍の地鎭祭

【基隆電話】基隆署では七日午前十一時より〇〇の新廳舍建築敷地に於て〇〇〇〇以下署員〇〇〇〇參列の下に地鎭祭を執行つた

結婚費の一部を 國防獻金

台北市綠町三ノ二二林惠水氏の令息進興君が今回永樂町一ノ二二蔡鼠氏の令妹蔡トミ子孃と婚姻を結ぶこととなり、その費用の一部金五十円を國防獻金したいとて七日本社に寄託したので本社では直ちにその筋に手續をとつた

餞別を國防獻金

元七星郡庶務課教育係勤務南谷末雄君は〇〇聯隊入營の爲め此程內地に歸還したが、之に先立ち餞別十五円を國防獻金として七星郡庶務課に提出したので同課では直ちに台北憲兵隊へ移した

基隆の婦人交禮會

【基隆電話】愛婦基隆市支會では七日午前十一時より基隆劇場に於て婦人交禮會を開催有功章授與等あつて午餐を共にし餘興を見て散會したが、時局柄質素なもの乍ら誠に新年らしい盛會であつた

吃音矯正會卒業式

既報去月二十四日から台北第一師範附屬小學校で開催中であつた大阪市日本吃音學院台北出張矯正會は同院主事丸尾亘一氏の熱心な指導と努力により豫期の成績を收め六日午前十時から卒業式を行ひ卒業生六十名、來賓には島田文敎局長、大浦第一師範學校長、波多野鹿司、井上各視學官をはじめ父兄多數列席盛會であつた、卒業生の中には小公學校生徒を初め中等學校、專門學校生徒のほか一般青年もあり女生徒も一人混つてゐた、島田局長、大浦校長の祝辭、父兄代表の挨拶、丸尾主事の訓話などあり午後一時盛會裡に閉會した、向丸尾主事は第一師範學校で「吃音に就いて」の講話をなして多大の感銘を與へた

あすの天氣

臺北地方 東の疾風後小雨

北部地方 北東の疾風曇小雨

東部地方 北の疾風曇後小雨

西部地方 北の疾風曇一時雨

南部地方 北の疾風晴時々曇

今晩の映畫

◆大世界館 晝十一時上映
1 發日八社ニュース 午後六時四分
2 漫畫道化師 六時四十分
3 美しき靈 七時五分
4 海の魂 八時四分

◆芳乃館 晝十一時上映
1 有馬猫 六時十分
2 大每ニュース 七時二分
3 美しい日支那事變 七時五分
4 桐生二番笠 八時十分

◆國際館 晝十二時四分上映
1 發日ニュース 午後七時〇分
2 美しき靈 七時六分
3 大帝の密使 八時七分

◆新世界館 晝十二時半上映
1 寬永剣士總動員 午後七時〇分
2 パ社發聲ニュース 七時五分
3 おさらひ横町 八時五分
4 水戸浪士 八時〇分

◆タイゲキ 晝十一時半上映
1 Cメンを語る（保險協會） 午後七時三分
2 弥ケ森 八時〇分
3 發日ニュース特報 八時十分
4 男の償ひ（後篇） 九時五分

パーマネントウエーブと和洋結髪 御結婚の御支度は是非共 市橋美粧園で 大和町二（電話番五九五番）

會葬御禮 稻垣豐雄

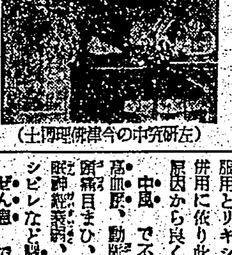
天下之銘酒 褒紋白雪 北台 興村文市営業所（電一四一番） 小西酒造株式會社 總代理 柳

御會葬御禮 田村乙松

キングレコード の流行歌 いま！一番賣れてゐる！ 聽く人強く魅惑！感激と哀愁に滿ちた一篇の抒情詩！表情豊かな詩子さんの獨擅場！ 霧の海上 松島詩子唄 時雨音羽作詞 國境悲歌 樋口靜雄唄 全國有名蓄音器店にあり

一刀兩斷 は日本刀の切味 一粒快通 はラキサトールの效口 塩野製品 下剤は ラキサトール錠 晩のめば朝通じる 全國藥店にあり

ぜん息 神經痛や 中風・高血壓 血の「濁り」をとり原因から治療せよ 不治でない 蠅取粉で有名な今津博士は醫學諸權威と此の病氣の原因を徹底的に研究した結果



（寫眞は研究中の今津博士）

酒煙草 花柳病等は內臟の障害で身體を蝕ふ大切な血液が濁り弱くなつて循環が不順になり、神經が侵される爲め起るので 血液の濁濁を除去して淨清にし、動脈硬化の原因を除いて血壓を輕減し、循環を良くして神經の障害を除けば治る、決して不治でない事を多數の實驗に依り確め

血液淨化劑 強力な植物ホルモンから創製しその服用とリキシン又はイマヅミンの併用に依り此病氣で困れる人々を原因から良くし大に喜ばれてゐる 中風 で不隨言もつれに惱む人 高血壓、動脈硬化で肩こり耳鳴り頭痛目まひ、動悸ふら〳〵便秘不眠 神經衰弱、足腰ハレ、ふるひ、シビレなど腦溢血の危險ある人 ぜん息 でせき、たん息切れ呼吸困難、ヒー〳〵等で苦しむ人 神經痛 やリウマチで手足腰脊中や關節が痛んで困れる人は一日も早く大阪市、阪急線三國驛前 今津化學研究所 へ遠慮なく行くか、或は遠方はつらい症狀を詳しく記し、急ぎ申込むがよい！ 血液を淨化して根本から治癒する新療法を可成懇切に敎へらる

唄・藤山一郎 愛國行進曲 國民精神總動員運動！之は藤山の熱唱による一億同胞齊唱の國民歌 明快なる國民歌 內閣情報部選定 古賀政男編曲 テイチクレコード （正價一枚・稅共一圓）

病人の食物 カユ重湯と 牛乳等に ミル

東日・大每懸賞當選歌 露營の歌 こんなにまで歌はれた歌があつたでせうか？ 中野忠晴 松平晃 伊藤久男 霧島昇 佐々木章 レコード番號 二九五三〇 へ勝つて來るぞと勇ましく 誓つて故郷を出たからは 手柄立てずに死なれよか 進軍ラッパ聽くたびに 瞼に浮かぶ旗の波 （以下略） 皇軍入城 伊藤久男 霧島昇 コロムビア合唱團 コロムビア管弦樂團 南京陷落 松平晃 伊藤久男 霧島昇 二葉あき子 佐々木章 ミス・コロムビア コロムビアレコード Columbia

漫畫　アッパレ姫チャン　(75)

家庭と婦人

新春に因んだ事物起原よもやま話（三）

植原路郎

か行の部

門松　起原ははつきりと解らないが延喜年間の時に「鎖門賢木換貞松」とある、又堀河天皇の時には、立派に門松のあつたことが記されてゐる、當時俊惠法師の歌に「春にあへるこの門松をわけ來つゝ我も千世へんうちに入りぬる」とある、俊惠法師は歌の名手であつた、また「徒然草」にも「かくて明ゆく空のけしき、昨日にかはりは見えねど、ひきかへてめづらしきここちぞする、大路のさま松たてわたして、はなやかにうれしげなるこそあはれなれ…」とある、要するに今から九百年近く前に初まつたことらしく、現今見る松飾り様式は、元祿時代以後であらうといふ

○

着物　アダムとイヴが禁制の木の實を食べた為に、天上界を追はれてから、身に被ひをつける事を覺えたといふ。とにかく着物と名がつかぬまでも、身體を被ふといふことは、人間初つて以來の天性かと思はれる。豫言者ヨハネはヨルダンの畔りで、腰に駱駝の毛衣をまとつてゐたとバイブルに記してある。支那では紀元前二千年の昔に麻の栽培が行はれたといふから、相當古くから布を作つたことは事實で、自然着物が用ひられた。我国でも　神武天皇の時代には、麻を栽培することを勸められ　崇神天皇の時代には、公租の一に加へられたのを見ても、古くからあつたことがわかる。古代東洋の着物の料は麻を主なものとしたに相違ない。話はそれるが我国で着物に玉をつけたりしたのは三韓征伐時代であつた、元正天皇時代には、これまで女子は襟を左前に合せてゐたものを、唐の風に倣つて右前とした……といふ風で、大古着物が出來てから、現代のいはゆるモダンガールやモダンボーイの出現に至るまでのその形の變化、流行の變遷、實に千變万態を極めてゐる

○

倶樂部　お正月七草の間は、各方面各所の倶樂部はなか／＼賑やかである。そも／＼ギリシヤの哲學者アリストテレスが初めたといふことだが、古いことではつきりわからない。多人數が、同時に集つて、社交機關として利用する倶樂部、この文字は日本で翻譯をそのまゝ音譯したものだが、頗る要領を得てゐる。さて、古い事はさておき、西洋では十五世紀に初めて倶樂部が作られた。殊に名高い倶樂部は十六世紀にイギリスで組織された「アーメード・ダヴアントン・クラブ」でこれには、文豪シエークスピアを筆頭に當時の文壇の權威が如くに集まつたといふ。日本では明治二年組織された「同氣倶樂部」が元祖だ

○

化粧水　お正月ともなれば、化粧水の類が賑然需要を増す、さて化粧水は日本では寛政年間「浮世風呂」で名を賣つた式亭三馬が「江戸の水」と名づける化粧水を賣り出したのが、公に世の中に出た化粧水の初めであらう。明治になつてから十年頃「小町水」「二八水」などが一時大流行を極めた

○

箏　昔支那で初まつた、日本に傳つたのは　宇多天皇の御代である。今日、お孃さん方が六段などを彈かれるコトは、箏であつて、琴ではない。ラヂオの放送番組を見ても、箏曲とある。箏は樂の始皇の時、蒙恬作るといふ。琴は神農桐を削つて作ると傳へられる。支那古代の琴は、五絃であつた。後周の文王武王各一絃づつを加へて七絃とした。瑟も琴と同じく古代の樂器で、廿五絃である。蒙恬は瑟の絃數を半にして十三絃の箏を作つた因に山田流は天明年間山田檢校が作つた流派であり、生田流は明和年間生田檢校が初めた

新春のお樂しみ

職業婦人見立て福引

新年の集ひに、クラス會その他の福引に面白い「職業婦人見立ての福引」を御紹介いたしませう。人數によつて、この中から適當なのをお選び下さい。籤には、職業名をかいてひいた後、下の文句を讀みあげて、景品をお渡し下さいきつとみんなが大笑ひすることでせう。

▲交換手＝唐辛子（何番？　唐辛子は一名なんばんといふ）
▲案内ガール＝提燈（人の足下を照らす）
▲婦人記者＝しやもじ（日々名士ー飯ーを訪問する）
▲女工＝撚ひ物の金指環（安い賃金ー珍金）
▲看護婦＝白皮の最中（身を白衣に包んで）
▲保姆＝桐子（幼児教育に當る）
▲ダンサー＝二銭（足が身上）
▲美容師＝綴り糸（繰つたり、描いたり、磨いたり）
▲エレベーターガール＝肉（これは唯の肉ではない人を上げたり下げたりする皮肉です）
▲小学校女教員＝砂糖（糖ー初等教育を授く）
▲女車掌＝鍋（乘せたり下したり）
▲マリンガール＝硯（海の子が仕事場）
▲マネキン＝剝き胡桃（身ぐるみ廣告）
▲女給＝亞酒國（第一に客をもてなす）
▲女歯科醫＝鉢植（拔いたり植ゑたり）
▲女店員＝風呂敷（包んだり結んだり）
▲タイピスト＝一人按摩（叩くのが商賣）
▲女醫＝花鋏（病氣ー木をなほす）
▲女流飛行家＝羽子（飛びまはる）
▲聲樂家＝鯉（聲を賣るー鯉を得るーなり）
▲女優＝山葵漬（人を泣かして喜ばす）
▲レビューガール＝バナナ（はだかになる）
▲漫畫家＝景品なし（取り上げるーで）
▲洋裁家＝味噌（踏んで作る）
▲舞踊家＝餅（アラがなく、しなやかなのがよい）

赤ちやんのために溫い足ぶくろを

廢物利用ですぐ出來る

赤坊の風邪ひきは足を冷すことから來るものが多いと申します。從來の毛絲の靴下はすぐはづれ易い上に、汚れることが早く、それに毛絲製品で不經濟ですから、次のやうな足ぶくろをいくつか作つておいて、いつも新しいのをとりかへてはかせておきませう。

作り方は、新モスかメリンスの布地一枚を長さ二尺に切り、縦に二つ折りした兩耶を縫つて口の兩端に一尺位の紐をつけます。生地が薄すぎれば袷にして中に眞綿を入れてもよく、お父さんのメリヤスシヤツ、ズボン下の廢物利用も結構です。用ひ方は、赤ちやんを抱いたりする時はおしめの上から兩足を揃へて袋の中に入れ、紐で輕く結んでおきます。

背負ふ時は綿入れで背負ふ人の前で紐を結びその上にちやんちやんこをすると赤ちやんの足の運動を妨げることなく、いつも足を溫かに保てます。

御存知ですか　炒り玉子の作り方

炒り玉子は食べて美味しく、滋養もあり消化もよく、大人にも子供にも喜ばれるものですが、鍋で直接炒つたものはどうも色が惡くかたすぎる缺點がありますから、面倒でも鍋に湯を入れ火にかけ沸騰してきた時蒸し茶碗か、ニユーム器に玉子を割つて入れ、湯の中に浸けて箸で靜かに搔き廻してゐると、間接の湯の熱で堅からず色のよい綺麗な炒り玉子が出來ます

武田發賣品

腺病質の子に

牛乳蛋白を原料とするアミノ酸強壯劑

ポリタミン

呼吸器のよわい子
血色の惡い子、微熱のつゞく子
食慾のない子、偏食の甚だしい子
頸部に淋巴腺腫脹のある子

腺病質兒と云ふのは、大体右のやうな症狀をもつもの、總稱でありますが、かうした子供をそのまゝにして置きますと、やがて恐るべき結核に見舞はれることになります。しかるに現在、わが國約一千萬の小學生の中にも、腺病質と見られる子が約百五十萬と云ふ多數にのぼります。これが對策として、偏食の矯正、日光と大氣に親しむこと、適當な運動攝生等いろ／＼の健康法が唱導されてゐますが、尙ほその上に正しき強壯劑を用ひることが賢明な處置とされてゐます。

強壯劑ではポリタミンが一番合理的です

從來強壯劑として種々の製劑が用ひられてゐますが、その中には体內で消化を必要とする未消化成分のものが多いやうです。ところが元來、腺病質兒の大多數は、食慾不振や消化不良を伴ふものですから、強壯劑としては胃腸にも有効なものでなければなりません。

ポリタミンは、榮養價値の大なる牛乳蛋白を消化したアミノ酸（トリプトフアン、ヒスチヂン、リジン等）の綜合劑ですから、消化の煩ひなく胃腸にもよいので、眞に虛弱兒童に適した強壯劑であります。

ポリタミンを常用しますと、先づ①食慾がすゝみ、②便通もよくなり、③胃腸の弱い小兒にも容易に吸收されて榮養を充實しますから、④体重が增し、その上アミノ酸の全身細胞賦活作用によつて、⑤新陳代謝が盛んになり⑥抵抗力が強まり、榮養作用と相俟つて⑦虛弱体質を強化します。またアミノ酸は⑧腦神經の榮養をたかめ學習能率を增進します。

發賣元　大阪市東區道修町　株式會社武田長兵衞商店
關東代理店　東京市日本橋區本町　株式會社小西新兵衞商店
製造元　大阪市東淀川區塚上通　大五製藥株式會社

小瓶（￥1.55）
中瓶（￥2.50）
大瓶（￥4.50）
全國藥店に販賣す

87(1)40

國定忠次 (147)

長谷川伸作　岩田專太郎畫

（本日休載）

草津越え（五）

沼の水に立つた波紋が、元の平靜に戻るまで今市は凝ッと見てゐた。大藏は底深く去つたのである。

どこかの峰を山風が吹きわたつてゐる。

今市は額に浮いてゐる汗を手拭でふいて、息をながく二ッ三ッ吸つた。

その今市が間もなく、草津越えの旅足を、往來で、何の事もなかつたやうに踏んでゐる。

どこまで行つても今時のこころは、荒凉として、見た眼から先に寒さが深い。

ふと氣がつくと、道端にある青面金剛の苔むした一基の石の脇に門付女が、物珍しげに腰を擱に埋めてゐる。

「おや、きのふの門付さんだね」

聲をかけただけで今市は、足を停めない。

「あ、きのふのお方でしたか。きのふはどうも有難う存じました」

「はいはい」

輕く答へて今市は通り過ぎた。

「あの、ちよッとお聞き申し——いえ、よろしう御座います。お引きとめ申しまして相濟みません」

「何だね。聞きたい事があるなら訊いてみるがいいのにね」

「でも、あんまり無作法でございますから」

「そんな遠慮はいらないよ、わしはえらい人間でもないからね」

「お腹立ちにならないで下さいませうか」

「ええ、怒りません」

「では——あの、大層、悪いことを申しますが、もしや、渡世のお方ではございませんでせうか」

「えッ渡世の者だといつたら」

「御容赦けておゐでなさいますから お尋ね申したい事がございまして」

「何だね」

「男の方のことで御座います」

「矢ッぱり渡世の者で、旅人かね」

「はい」

「何處の生れで、名は」

「名は忠次さんと申しまして、生れは上州なのでございますが、私がお目にかかつたのは、同じ信州でも、ずッと奥の方でございましたが」

「へえ、國定村の忠次さんかね」

「まあ、ご存じでございますか」

門付女の顔がぱッと火のやうになつた。

「ああ、知つてゐるとも、だが、お前さんは」

「今どこに居りませう、何處かでお會ひなさいましたらうか。助けると思つてお教へなすつて下さいまし」

「お前さん、一體、どういふ人だね」

「私は、野州出流の觀音様の方にある大久保といふ村の者でございましたが、父親が江戸へ參つたなり、行方知れずになりまして。大久保は以前に住んでゐた處といふだけで家も、今では無くなりました」

「そつちの方角のことは不案内で聞いても判らないが、お前さん忠次さんに何の用があるね」

「いろいろと。いえ、お渡し申したい品がございまして」

「品物をね、へえ。して、その品物とは」

「お目にかかつてからでないと申せません」

「ふうン——お前さん、お腹が大きいね」

「えッ」

「品物といひなすつたが、さうじやない、生れる子供を渡す、さうと違ひますか」

「……」

「通りがかりの旅の者が、忠次さんを知つてゐるといつた處で、どう知つてゐるか判つたものではないから、要慎するのは無理ではないが。實は、わしは忠次さんの子分みたいな者ですよ」

疑はしさうな眼をして、門付女は今市の顔を見てゐる。

「お前さんには初對面、わしのいふ事をお前さんがおいそれと本當にはしまい。それと同じこと、わしもお前さんの話をさうかさうかと本當にする譯には行きかねる、が、兎も角、忠次さんと譯あつて、もし、子供が出來てゐるのなら、行くがいいね、わしがこれからいふ處へね」

「はい、參ります。どんな事を致しましても」

「行くはいいが、忠次さんの不為になるのだつたら——」

と、いひかけた今市の顔が打つて變つて凄味をもつた。忠次に不利な女と判つたら、どんな事でもやりかねない形相である。

寅年に因む初春芝居話（下）

中山楠雄

菊畑の虎藏その他

それからもう一人、これは變名ではあるが、虎藏といふ美しい役がある

他でもない「鬼一法眼三略卷」の菊畑といふ場面で御承知の全五段物である

これは享保十六年九月大阪竹本座上演の人形芝居で、三段目の菊畑にかて、この虎藏は活躍をしてくれる

御承知のない方が多いから、もう一つ老婆心迄にこの狂言の場を一寸書くと、例の大藏卿で有名なあの檜垣茶屋が、實はこの狂言の三段目の次ぎになつてゐて、お馴染の四段目である

で、虎藏といふのは世を忍ぶ假りの名で、實は牛若丸だから話が面白くなつてくる

平家に時めく鬼一法眼の娘、皆鶴姫は笠原湛海にぞつこん戀しく思はれてゐたが、彼女には虎藏といふ戀人がゐるのであつた

この虎藏は牛若が變名して鬼一の館に仲間奉公に入り込んだ假りの姿で、鬼一の本心を探つて、虎の卷の傳授を受けようといふのである

が、鬼一は早くも牛若であると看破して、虎の卷を傳授し、源氏の再興を祈つて、鬼一自らは自害して果てるといふのが菊畑だが、虎などといふと、猛々しい恐ろしさうな感じを持つ事だらうが、大藏の虎といひ、又、この牛若の虎藏といひまことに優しく美しい役々である

×　×

ところがここに一人悲壯の虎藏がある

明治十年六月新富座で御目見得した河竹默阿彌翁の作で、題して「勸善懲惡孝子譽」といふ五幕物で、先題でも左團次が上演したが、これが今の左團次の親父の先代が當てた狂言で、虎藏といふ無頼漢が即ちこれである

零落して紙屑買となつた孝子の孝吉が、飢に迫つて隣の為に衣類を盗み取つた親父の罪を引き受けて入獄し、横濱海岸の道普請に來てゐる

と、或る日、孝吉の子の市ノ助が、父親を探ねて來ていろいろと一家の近状を物語る

これを傍で聞いてゐたのが、孝吉と同じ獄につながれてゐた無頼の虎藏で、これを聞いて翻然改心する所となり、孝吉の出獄後、もとの邸宅地から埋めておいた小判が掘り出されて、家も再興出來るといふ、まことに目出度い狂言である

この虎藏の左團次が、孝吉の話を聞いてゐる間の巧さといふものは、今も尚ほ芝居通に語り傳へられてゐる。因みにこの時の孝吉の役は五代目菊五郎である

×　×

しかしながら芝居で一番有名な虎といつたら國性爺の虎である事は前回にも書いたが、茲に虎をやらせては名人だつた俳優がある

誰かといふと、今は亡き新派の暖非六輔その人である

暖非六輔は、師の伊井蓉峰が、研究劇として國性爺を上演した時振られた役があの虎であつた

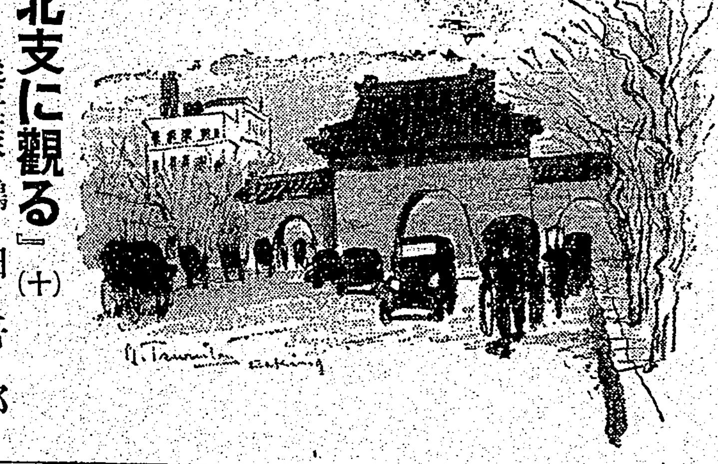
暖非は早速動物園へ飛んで行つて、虎のすべての有様を研究した

そしてそれは暖非が認められるキッカケとさへなつて、暖非の虎と稱して今日でも語り傳へられてゐる位の至藝である

『北支に觀る』（十）

從軍畫家　鶴田吾郎

北京長安街



北京で戰爭がなかつたことは何と云つても有難い。東洋の古都美術文化の都市、一つの山も、城壁も、胡同も凡てが人間の永い間の息が忍ばれて嬉しい。

北京は、併し此度の事變で面目が一新するだらう、古い城壁は無論殘されるだらうが、街全體の空氣はよかれ惡しかれ變つて了ふことは事實と見なければならない。

俗化し行くといふことも亦新支那の為に耐へなければならないだらう。

カナ文字ニュース

△四日兗州ヲセンリヤウシタ桑田部隊ハ五日午後、孫氏店、徐家橋ノ敵ノ部隊ヲコウゲキシテ ゼツメツシイマ濟寧ノ敵ヂンチヲコウゲキシテヰマス

△コンド新シク設ケラレタ厚生省ノ初代ノ大臣ハ六日木戸文部大臣ガケンニンスルコトニケツテイシテ近衛首相ハ同日參内シテ御裁可ヲ仰ギマシタ

有段者十人拔碁戰（第二次十五局ノ四）

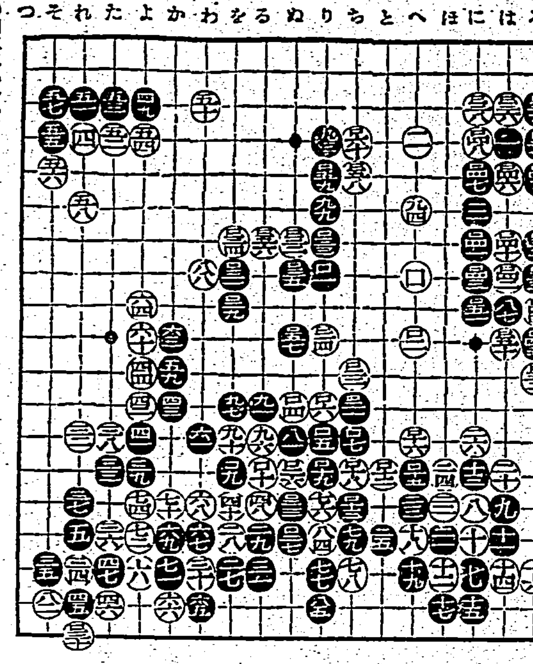
（本社主催）

先番　初段　藤渡茂（四目半コミ出し）

藤渡氏五勝六目勝　同五目　同

相先　初段　白土義隆

評判者　鷲頭信泰



[illegible]

評解　鷲頭信泰

[illegible]……黒二三七は二三に八ネ出し白「に四」黒「に五」白「は四」黒「ろ三」白「は二」黒「ろ四」白「ろ二」黒「い二」白「に二」の時黒は殺して「わ七」の急所を切斷すべきであつた諸の如く白に一四〇と打ち込まれ一五四まで先手に一子を打ち抜かれ一五六に先鞭せらるることとなりては黒の損害大なるものあらん黒一五七は其の要なかるべく此手で直ちに「と五」に覗き白「へ五」に組ぎたるとき再び「と九」に覗き白「へ九」に組ぎたるとき「へ七」に切斷すべし然るときは白危んと寒手に充すべきであつたに黒再び此の好機を逸したるは惜しむべき限りである

週の映畫

強者の戀　八日から芳乃館

新興（東京作品）

中野實原作の映畫化、脚色陶山密、監督曾根千晴、撮影……由美（毛利峰子）が兄の遺言によつて上京し香具師の親分紋二（河津清三郎）の家を訪れ兄が前科者の香具師であることを聞かされ、自活の道を求めたが倶ひ叶はない、この時、紋二の家に寄寓を求めた男、由美の上京の車中で危難を救つてくれた娘二（大内弘）に會ひ二人の仲に愛が芽生えかかつた、由美を密かに愛してゐる紋二の惱みは激しかつた、然し由美の純情に紋二は潔く身を譲るといふ三角戀愛を主題としたもの、同時上映は時代劇「七度び狐」である

禍福（前篇）　八日から大世界館

東寶（東京作品）

原作は菊池寛、演出は成瀬巳喜男、三浦光男のカメラ、かりそめの情熱の一夜がかくも女性の一生を變轉の淵へ投げこんでしまふものかを知らせる悲劇である。（綺田）

豊美（入江たか子）は友達の紹介で外交官試驗にパスした輝かしい前途をもつ青年、嵜川信太郎（高田稔）を知り二人のひたむきな愛によつて睦まじさうに暮してゐた。……父は持參金つきの縁談をすすめて來た、……豊美は信太郎との戀愛の破局に……るべき子供については何事も言ひ得ず父親は認めて家を出るといふ筋である。同時上映は「ジャズと艦隊」

寅歳の音樂舞踊家

干支に因んで寅歳の音樂舞踊家を紹介すると中堅どころに多くその素描を試みれば先づ年の順で明治十一年生れ六十一歳の音樂界では女流箏曲の先輩である……の會長に推薦されて女流のために氣を吐いてゐる、次が二十三年生れの四十九歳組では前の宮内省樂部長でタケキマンドリンの親方武井守成男、舞踊では藤間靜枝であり、又……の永田龍雄氏、マンドリンの田中常彦、ギターの小倉俊氏、ギターの明村勝氏等の面々がゐる。これが二十五年生れの三十七歳組になると俄然多くクロイツァーの高弟であるピアノの笈田光吉、故……三郎氏の息であるチエロの齋藤秀雄、……、アメリカで永いこと修業したソプラノの南部タカネ、一時鳴らしたメツォ・ソプラノの河原喜久恵、平井美奈子、バリトンの……、近く渡歐するバスの下八川圭祐、今は結婚した矢追婦美子、ピアニストで時々ピリッとした批評をする河上徹太郎、……の弟でこの秋巴里へ赴いた作曲家の石井五郎の諸君がゐる、舞踊家ではノイエ・タンツの江口隆哉、帰化して霧島エリ子を名乗るエリアナ・パヴロバの二人がゐる。大正三年生れの廿五歳の若手を物色すればレコードの人氣歌手で三浦環のオペラ「お蝶夫人」で活躍したことのある加藤梅子こと由利あけみ、舞踊では石井みどりがゐる。これによると寅歳の音樂舞踊家は多士濟々であるから、本年の飛躍振りが見ものである

メガホン塔

▲自轉車七三二七一號置き忘れてゐます（……）▲……と記入の万年筆を拾ひ保管してゐます（佐久間町一ノ五四四番地）▲平松小光様のハンドバック保管してゐます（……派出所）▲一月一日午前零時半ごろ……にて……を取違へました（……）▲一月一日午後七時頃キヤラメル一円分錢上の御方間違つて入れました御ついでの時御立寄り下さい（……）▲次の人々に小包郵便が來てゐます、松下、……石丸芳光郎、矢野澄吉、中村新、稲田一信、……、張阿川、……、加藤三郎、……、黄捷助、本多清、……、大場良一、長尾房信、……、高山武雄、古川宗次、松島敬、原田、黑田、田辺芳吉、工藤好次、……、太田ツネ子、……（臺北郵便局）

商況（七日）

臺灣正米市場前場

[illegible]			

基隆在庫米（七日現在）

[illegible]		

高雄在庫米（七日現在）

[illegible]		

大阪期米前場

[illegible]		

東京期米前場

[illegible]		

神戸期米前場

[illegible]		

東京銘柄前場

[illegible]		

東京銀行實株

[illegible]		

東京國債前場

[illegible]		

東京短期前場

[illegible]		

東京短期取組喰合

[illegible]		

東京長期前場

[illegible]		

東京長期總取組

[illegible]		

大阪短期前場

[illegible]		

大阪長期前場

[illegible]		

神戸對外爲替前場

[illegible]		

外國金塊相場

[illegible]		

外國銀塊相場

[illegible]		

外國爲替相場

[illegible]		

紐育株式

[illegible]		

外國棉花相場

[illegible]		

ナショナル生絲

[illegible]		

シカゴ小麥

[illegible]		

臺日案内　料金　三行…

医院　Ｘ光線新設　臺北大和町…　兒科内科　小林醫院（入院隨意）

内地土産　ポンカンと白柚　臺北本町二…

寫眞　寫眞機と材料御用の方は　臺北…榮町…

カメラと材料　フタバ寫眞機部　臺北…

時計眼鏡　メガネ專門　日光堂　臺北…

料理屋　生そば壽司　辨金　京町店

金融　商品と電ワ高價買入　三成社

藥種商　喘息にはワンカ　服んで効く

ラヂオ器械　ラヂオ十ケ月月賦販賣

雜件　風味の良い　平戸の指味噌

通信教授　バイオリン尺八　ギター　マンドリン　ハーモニカ　三味線　以上各科規則書進呈　福岡市中島…大日本家庭音樂會

公認　紅療院長募集　紅療哲學館

ハギレ卸（商報進呈）　◎人絹、朱子、四綴、絹ボプリン　◎友仙毛斯綸、金巾、ネル（新規小賣開業者親切御指導仕候）　大阪市南區瓦屋町東詰　津村合資會社

智恵の泉　「謎謎帖」の繪本

感冒に頭痛　シオノアスピリン　腰痛　神經痛　歯痛に

キユーピーマヨネーズ　正月の御用意に　不意の御來客に

抵抗力の給源　ミツワ肝油ドロップス

呼吸器の弱い子はビタミン榮養不足の子

皮膚に光澤が無く、過敏で、少し風に當れば急に蒼ざめ、暖かい處に行けば急に紅くなる様な子や……扁桃腺が腫れ易く、氣候の變り目などに熱が出て鼻風邪をよく引き、咽喉や氣管支の弱い子は……

總て皮膚や呼吸器の粘膜が弱い爲に感冒・肺炎・結核等の病菌に冒される危險が多分にあるので、之はビタミン榮養素の不足に起因してゐるのです。この様な子供達に、ビタミン含量の正確な肝油劑を與へると、身體の抵抗力が強くなり、感冒を引かなくなる事は、小學校等でビタミン含量檢定濟のミツワ肝油ドロップスを用ひた結果の實例がそれを證據立てゝ居ります。

生來弱い子は母の榮養不足から

子供の體質が弱いのは、生れて後の榮養の缺陷に原因するもの、外に、生れる前の母親の榮養不足から來て居るものが非常に多いのです。人間が生長し發育する爲にはビタミンが最も必要なので、特に妊娠中は、胎兒の分と母體の分と二人分ビタミンが入用であるのに、母親がその點に不注意でビタミンの攝り方が足りぬと、胎兒も母體も共に弱くなつて生れた子は虚弱體質となり母親は衰弱して急に老けて來ます。

授乳中の榮養

赤ちやんにお乳を呑ませて居る間も右と同様に、母親はお乳を通してビタミンを子に與へて居るのですから、ビタミンを二人分攝らねばなりません。俗に疳虫と云はれて、子供が夜泣きをしたり、氣むづかしく泣き通したりするのも、榮養の缺陷が基因なので、遂には疳目に罹つて哀れな盲目にもなります。之は我國の盲人の中に四割もある程で中々油斷のならぬ事です。

驚くべき子供の生長速度

子供の生長發育は、どんどん進んで行くもので、二十歳までに體重も身長も、二倍にも三倍にもなり、赤坊の時から見れば、十數倍も大きくなるので、生長發育素のビタミンが如何に多く必要であるかゞ解ります。子供が身體の割合には食物を多く食べるのもその爲で、從つてビタミンも比較的多く與へ不足せぬ様にする事が子供を强く育てる要訣です。

子供には消化第一の榮養劑を

子供や産前産後の御婦人方が服用するビタミン劑は消化吸收の良い事が一番肝要で、現今ビタミンA・D劑として肝油が用ひられますが、肝油は消化吸收が不良な上に、その脂肪の榮養價が劣るので、それ等の缺點の無いミツワ肝油ドロップスを醫學諸大家が推奬されます。

ミツワ肝油ドロップスが幼兒にも一番良い譯——

① 肝油の脂肪を牛乳同様に、完全に乳化してあるので、幼兒の弱い胃腸にも消化吸收が良く、決して胃腸に障らぬこと。

② 最も優秀の精肝油（ビタミンA・D）に卵黄（ビタミンB）・燐・カルシウム・鐵・キナ等の合理榮養素を配合してあるので肝油の脂肪の榮養價が倍となり、且つ保存が確かで必ず綜合効果が大きいこと。

③ 一々嚴格な試驗を經てビタミンA・Dの含量を檢査し効力を一定してあるので効力不同の心配が無く安全確實であること。

ミツワ肝油ドロップス　一顆のビタミン含量は普通肝油五瓦に勝る

日英米佛諾・製法特許　河合藥學博士創製

子供は一回一顆　大人は二顆　一日二回乃至三回

五十顆入　一圓二十錢　百廿顆入　二圓二十錢　三百顆入　四圓五十錢

文獻御申越の方にはミツワ肝油ドロップス見本品、新聞名御記し郵券五錢封入御申越次第送呈します。

K.45

東京　ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店・藥品部

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁
發行兼編輯人 佐々木
臺北市京町四丁目廿番地 發行所 臺灣日日新報社

青年學校義務制案と時局
臺灣では特に考慮を要する

一

青年學校を義務制とする案が木戸文相の下にて持ち出され、成案を得れば今議會に提案するといふ。青年學校を義務制として義務教育年限延長に代へるといふ案は何も新しい事ではなく、平生文相時代の便法的改革案であり、それが支那事變の經緯から再び浮び上つたわけである。本案の骨組骨子は、中等學校、高等小學校に就學せざる男子に對して尋常小學校卒業後十二歳から十九歳迄の間に於て普通科二年、本科五年の教育を受けしめるもので、女子に就いては今後別個に考慮される。現在の青年學校は軍教を重要な一目標とした青年訓練所から青年學校として組織づけられたものであるが、授業時間數は一年僅か二百餘時間に過ぎず、又夜間の修學である爲に青年大衆の教育機關として體系的な教育改革の理想論からすれば必ずしも滿足されるものではない。

二

單に授業時間の點から觀れば高等小學校が其の教育內容に於て優れりとせらるるのである。從つて青年學校を青年の重要な義務教育機關として之を活用せんが爲めには、授業時間に就いても教員の質に就いても當然の考慮が拂はれなければならぬ。然し義務教育年限延長の方法として最も經濟的で少くて濟むといふ點は青年學校義務制案の強味であり、特に現下の時局に於て本案の意義が深い。現在我國は戰時體制下にあり、從つて青年大衆に對する教育も之に即應さるべきは言を俟たない。國民教育上からも實際的訓練の上からも小學校のみで學校教育を濟ます青年層に對して今以上の教育を授ける事は、國家社會として眞に望ましいといふ程度の問題ではなく、是非とも然らねばならぬところである。唯青年學校と銘打つ以上はそれ相當の內容を持たしめなければならない。

三

青年學校そのものは內地の問題であり、臺灣に於ては青年訓練所が實業補習學校と共に今日制度のものとなつてゐるけれども、戰時體制下に於て青年學校の義務制にせんとする精神は臺灣に於ても大いに尊重さるべきである。特殊事情の下に於て青年層に對する教育の形式が內地と趣きを異にこそすれ其の精神に於ては變るべきものではない。寧ろ國民教育の普く完璧を期する意味に於て、又時局下に於ける皇民化の徹底を期する上に於て、內地に於けるよりも青年層に對する教育にはより一層力を盡さなければならぬ筈である。事變下に於て臺灣の男女青年に對する訓練は最近目ざましいものがあるが、內地に於て青年學校が義務制化されんとするのと歩調を一にして臺灣に於ても亦此の種教育機關を體系的に確立すべきである。

英米兩國呼應して再軍備計畫に拍車！
歐洲大戰前に髣髴

【ニユーヨーク六日發本社特電】ルーズヴエルト大統領は去る四日の一般教書に於て世界平和の爲め國防強化が必要だと力說、既に尨大な海軍擴張計畫に乘出し一方英國もこれと呼應して再軍備計畫に拍車をかけ世界は今や歐洲大戰前を髣髴させる軍備擴張時代に入らんとしてゐるが英米二大民主主義國家が世界に吹き捲くる現狀打破の嵐を前に今後如何なる相互關係を維持するかは一九三八年に於ける世界的な課題でなければならぬ、英國側では支那事變勃發以來凡ゆる機會を利用して米國抱込みを策してゐるが米國が果して英國の吹く笛に踊るや否や、右に付き外交評論家デヴイツト、マツケンジー氏は六日A・P通信で左の如く論じてゐる

英米兩國人の多くは刻下の國際危局を前に兩國家が攻守同盟を結べば優に世界をコントロールし得ると信じてゐるやうだ、併し米國政界に於ては斯かる同盟は他國の猛烈な反感を買ひ、却つて平和維持の目的に悖るやうな結果となると言ふ意見が有力である、從つて今後米國が國際問題に付き他の平和愛好國と並行して行動、若しくは從來よりも一そう主動的立場を執ることがあるかもしれないが英國その他の如何なる國とも從來以上の密接な關係を結ぶ可能性は豫言されない

平時未曾有の尨大 英國の國防豫算
總額凡そ三億餘磅

【ロンドン六日發同盟】英政府は國際非常時に處し國防對策に腐心してゐるが、來る三月發表の本年度國防豫算は平時未曾有の尨大豫算となる筈である、千九百三十八九年度國防豫算は既に大藏省で編成を了し一月末サイモン藏相の決裁を得る筈であるが、國防豫算總額は三億二千万乃至三億五千万磅といふ處で國防費の內譯に就いて種々臆測が行はれてゐるが海軍一億二千五百万ポンド、陸軍一億一百万ポンド、空軍一億千二百万ポンドで外に內務省豫算として防空施設費一千万ポンドがある、スター紙は更に本年度に於いて新艦四十隻を建造すると報じてゐるが消息筋では確かだと信じてゐる

一切の種類の新銳艦を建造
米海軍の擴充計畫

【ニユーヨーク六日發本社特電】ル大統領は五日議會に送つた豫算教書に於て海軍擴充を中心とする平時未曾有の大國防豫算支出を要請したが、更に數日中に補充的な特別教書を議會に送り國防強化の必要なる所以を更に明にするものと豫想される、一方ヴインソン下院海軍委員長はル大統領の方針を體し國防強化の暫定法案起草に從事されてゐるが同法案は七日中に脫稿、直ちに海軍委員會に提案される豫定であり、他方下院歲出委員會は建艦防備近代化に要する費用見積を海軍省から廻付されるのを待つてゐる、六日の各紙は新海軍擴充計畫の內容に付き夫々觀測を下してゐるが大體の論調は右計畫が事實上一切の種類の新艦建造を含むと云ふ點で一致してゐる就中ニユーヨークヘラルドトリビユーン紙は

新海軍擴充計畫は主力艦、航空母艦、巡洋艦、驅逐艦、潛水艦の新造を含む事にならう、海軍の必要を熟知してゐる政府當局はル大統領が少くとも主力艦二隻、航空母艦二隻、巡洋艦十隻の他十五隻の追加建造を要請したとしても決して驚かぬであらう

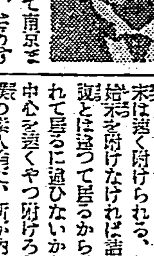
と述べニユーヨークタイムス紙も右計畫は全面的擴張を特色とすると述べてゐるが具體的な艦種、隻數には言及してゐない

國內革新政策
速かに實現の方針

【東京七日發同盟】政府は戰局も第一段階を終了し今や第二段階に入り又現內閣成立の最大使命の一つである國內革新政策の遂行も事變以來恐らく放任の形となつてゐたが愈々國內革新諸政策の具體化に積極的第一歩を踏み出すことになり七日の閣議に於いて近衞首相よりこの點を力說し今後企畫院をして從來研究の諸革新政策、即ち行政機構の改革、稅制、財政の改革をはじめ從來の各種國策につき從來攻究中のものはこれを速かに具體化したる上、成案を得次第各省並閣議に附議して出來得るものより逐次實現して行く方針を決定した

戰後の日本 座談會 ②

富田　僕のは是は素人論だが茲に徳川さんも居られるけれども一體〇〇は何してゐるかと我輩は思ふ、北支の盧溝橋で衝突をして出兵をしたと言うて、それから不擴大の方針を樹てて居つたが、夫を擴大しなければならぬと云ふ事になつたと事實に於ては之は責める譯には行かぬ、どうせもう戰爭だからして戰爭になつた以上は殲滅が結論をする迄は遣らなければならぬ、理屈は色々あらうけれど理屈はもう拔きにして、一旦戰爭となつた以上は徹底的に徹底をするまで遣らなければならぬ、徹底させるには北を通つて居つたでは何時になつたら揚子江まで行かれるか、是は中々容易でない、それだから速く上海から南京まで行つて蔣介石を追ひ散らしてしまへば宜い、さうすれば地方政權に落ちるから、其の跡へ中央政權が建てたら宜い、道理は要らぬ、而してそれを相手にして戰後始末をしたら宜い、何も蔣介石がどうの斯うの言ふ必要がないから



だから速く南へ兵を出して南京まで行け、斯う言ふのです、さうすると何南京まで行かうと言うた所が〇〇箇師團要るんだ、或は〇〇師團要るんだと言うて玄人の人は心配するが、それが〇〇師團要らうが宜いぢやないか、僕は素人が考へるとさうも要るまいと思ふ、〇〇箇師團もあつたら行かれやうかと思ふ、それで一直線に南京まで行つて蔣介石を追ひ散らす、何處へ逃げるか知らぬが、南京を本據として、飛行機で円形を畫いて吹き流して仕舞へば宜い、そこで大體四百餘州をやつけることが出來ると思ふ、だから速く中心地點をやつ付ける、さうしたら重慶へ引つ越すんぢや何だと言つた所が始末は速く附けられる、日本は速く始末を附けなければ詰らぬ、口と腹とは違つて居るから、向ふも實は疲れて居るに違ひないから、兎に角中心を速くやつ附けろと云ふのが僕の素人論だ、所が內に居つて新聞ばかりを見て居つても心配の仕甲斐がないから八月末頃にソロ〳〵出かけて行つて、一體北は何處まで行く氣か、永定河からさう先へ行かなくても宜いぢやないか、さうして南京をやつつける、それで御無理をするに違ひない、山西の閻錫山にした所が、山東の韓復榘にした所で、南京を取つて仕舞へば支那人相在で大勢を觀てこつちへ附いて來る、さうなれば速く片附くぢやないか、何も北支から南へ進まなければならぬと云ふことはない、丁度蛇にすれば尻尾を叩くやうなもので、蛇ら尻尾を叩き切つても頭が生きて居つては何もならぬから、尻尾を叩かずに頭を叩き潰せ、斯う云ふ譯であつた、所が君の言ふ通り政府も永定河の線から先へ進まぬ積りで居るが、併し多少は出るかも知れないぞと言ふ、その少しがいかぬのだ、どうしても出先の人と云ふものは先へ行きたがる、一歩々々占領して行くのだから何處まで行くやら判らぬ、出先に委して置いてはいかぬから、君は是れ多い話だが天才機を逸し後に廻つて居るのだから、之こそ統帥權の發動が發動すると思ふ斯う僕は素人論をやつた所が一寸出るかも知れぬと言つたのは或は保定の線まで出るのかと思つたのに、現在では黃河の線近くまで行つて居る、先へ〳〵と行つてしまふ、それなら南はやらぬかと言ふと、此頃では南は上海をやつ付けてどん〳〵南京目がけて行つて居る、南京には蔣介石は生きて居るから、南京まで行つて、あれを叩き付けてしまへば新政權を建てても宜い、何も遠慮は要らぬ、それと占領の始末をすれば宜い、私は斯う思つて居る、一體好い加減なことをするから戰爭が起るのだから、遣る時は徹底的にやらねばいかぬ、それで此處は遠慮して居つてはいかぬ、それだから北支を取つた方面には夫々自治政權が出來るが、自治政權ばかりに委して置いてもいかぬから、之をどう統轄する機關を日本が準備して統へれば宜い、何も遠慮は要らぬ、領土には取らぬと云ふことは政府も聲明して居るし、陛下の御言葉にもさうなつて居るから、領土には取る譯にも行くまい、今日新聞ではどう言うて居るかと言へば、第一〇〇數の通りを云ふ方もある、さうしてから自治政權を纏めた統一的の新政權を建てなければならぬと云ふ者もある、併しそんな考へをしたつていかぬから、まあ經濟工作だけすれば宜いぢやないか、斯う云ふ三つの論を僕は能く聞く、其處で占領地を全部取らうと言ふた所が、御言葉もあるし、日本の經濟も許さぬから、さう云ふ譯にも行くまい、それならば經濟工作と言ふが政治工作と伴はなければ經濟工作丈けは結局出來るものでない、だから、今後其處に建てた一つの統一的の新政權を建てるか建てぬかと云ふことが當面の問題ではないかと思ふ、それは十河君が來れば十河君は色々考へを持つて居るかも知れないが、我々はさう云ふ風に考へて居るからして、一般の國民でも當局の結末が一向見當を得ないやうなことでは承知すまい、そこで治安工作に付ては却々問題がむつかしいと思ふ、之をどうするか、諸君の懸念とする所も其處であらうと思ふ、それかと云うて諸君が默して居るかと言へば、下村さんの言ふ通り未だ熟して居らぬ、是はまあ戰局の進み方に依つて考へ方も違つて來るのだから、さう云ふやうな話だから今後どう進んで行くかと云ふことに付ては諸君が心配するのも無理がないけれども、今全部打明けて言ふ譯にも行くまい。

下村　僕は支那は分立するやうになりはしないかとも思ふ、北支、南支、浙江方面四川方面の奥地と云ふ風に大體四つ位に分かれる可能性がある。支那全體まとめていからと言うても却々始末が附かぬ。白崇禧あたりが南へ行く。陳誠あたりが奥地で返咲えする。浙江財閥は長江下流へ殘る。之に北支があり。更に蔣一派と共產黨系の一團が考へられる。要するに支那をどうするか又どうなるかと云ふことに付ては昔から各國間に色々な意見もあり、リースロスの來た時分にもそこに外交的に曲折もあつたやうである。日本としては僕は長い台灣在任の歷史からも南の方に意見もあるが、さし當り思想的に又歷史的に絕對相容れないのがロシアであり、其ロシアは歐洲三界からシベリア一帶を跨ばけにして日本の樺太を無理矢理に千島と交換し、さらに日本へ遼東還付を强要して、それは自から着服する。大きな象の足の先の爪ともいふべきだが北樺太の陸の片身になつてる。どうしても滿洲から北支への重壓は考慮されねばならない。

支那はどうなる、またどうするか
問題は却々むつかしい

休會明の議會
衆議院は廿二日再開 貴族院でも之に順應

【東京七日發同盟】年末年始のため休會中の議會は例年一月二十一日再開されることになつてゐるが衆議院では同日は本會議定例日たる火、木、土でないため翌二十二日に再開することとなつた、從つて貴族院でもこれに順應して二十一日は議事を開かず二十二日午前十時本會議を開き廣田外相の施政、外交方針演說、賀屋藏相の財政經濟演說が行はれることになつてゐる

繰入金問題の折衝が骨だつた
十三年度にも追加豫算が出る
嶺田財務局長縱橫談

嶺田財務局長は議會の休會を利して用務打合せのため六日一旦歸台したが、更に政府委員として議會出席のため十一日再上京の豫定である、七日局長室で往訪の記者に次の如く語つた

明年度の豫算案は既に發表した通りであり、長官からも色々お話が出てゐたやうだから僕から別に申上げることもない

◇…一番骨が折れたのはやはり繰入金の問題で之がため決定が大晦日のギリ〳〵迄掛つたわけだ戰時體制下とは言へ大藏省の鼻息は猛いもので、新規要求など一般政策ものは一切朱線を入れるといふ前觸れで內地各省の如き新規は無論既定經費を迄削減され、實際傍の眼からも氣の毒な位であつた、之に比べると臺灣は割合認められた方だ、公債財源の五百万円要求による西部濟岸線と築港案が握り潰された、築港の方は準備調査費といふやうなもので芽を殘し、更に角來年度は大體頭を出してゐる心算だ

◇…新規事業の財源は自然增收と繰入金に據つてゐるが、來年度更に增稅をやるかどうかは中央の方針次第で又中央がやるとしてもそのまゝまやるといふわけでない、尚ほ繰入金が一千二百万円に決つたのは大藏省の言出し千六百万円からサン〳〵せり合つた揚句であるがこの金は十三年度では所謂一般會計繰入れではなく、臨時軍事費特別會計への繰入れとなる筈だ、今議會で法律の改正ある筈

◇…又十三年度にはこの外事變追加豫算が必然出る筈で結局一億八千万円位に近づく事だらう、一億八千万円と言へば、督府の世帶として仲々の膨脹であるが之がため財政の基礎がどうかと心配されるやうなことは今の處決してないから安心願ひたい、然し今後財政の見透し如何といふことになると事變の見透し如何に依るところ大で、その點吾人としても大いに警戒を緩めてはならないところである

漢口、武昌を爆擊
敵機十四機を爆破

【上海七日發同盟】海軍〇〇爆擊隊は昨六日再び加藤中佐、森永、三原兩大尉指揮の下に長驅漢口を空襲、漢口及び武昌飛行場を爆擊、敵は大空襲隊に壓倒され遂に一機も姿を見せず、我方は縱橫無盡に兩地上空に飛翔し敵の格納庫二棟及び兩飛行場に待機中の敵機十四機（大型機五、中型三、小型六）を完全に爆破其の內七機を燃燒せしめた、この日漢口、武昌兩都市上空とも全く我方の制壓下に歸し只僅かに東方遠く敵戰鬪機一機が逸早く遁走するのを見たのみであつた

南昌を空襲

【上海七日發同盟】七日午後二時海軍航空隊〇〇部隊は暴風を衝いて南昌に飛び飛行場をはじめ兵舍格納庫及び各重要軍事機關に十數度に亘る猛烈な反復爆擊を敢行し敵に多大の損害を與へ、全機悠々〇〇基地に歸還した

厦門に戒嚴令

【香港七日發同盟】廈門來電によれば廈門は最近、種々の風說が行はれ、人心恟々たる有樣で廈門警備司令黃濤は去る四日以來廈門全市に戒嚴令を布いた

鄒縣を占領

【濟南七日發同盟】曲阜を占領せる磯谷部隊の一部は兗州東側を迂迴し五日午後一時三十分曲阜南方五里の鄒縣の敵に猛擊を加へ鄒城を占領した

【泰安七日發同盟】磯谷部隊は五日午後二時二十分鄒縣を占領し更に同部隊の一部は鄒縣南方三里の兩下店を占領、目下南進追擊中であるが、鄒縣南方の陣地は四川軍二個師の有力部隊が最後に抵抗の態勢を持してゐる

蒙陰、歷山を占領

【濟南七日發同盟】新泰より東南に泰山山脈の綫地を進擊中の石田快速部隊は三日正午蒙陰（新泰西南八里）を攻略し引續きその西南約十里の歷山を占領した

金嶺鎭を占領
將校斥候の一隊

【濟南七日發同盟】膠濟線を東方に向つて敗殘兵掃蕩に進擊を開始した〇〇部隊の先發將校斥候の一隊は五日午後五時五十分張店東方四里の金嶺鎭に於いて約二百の敵と遭遇しその包圍攻擊を受けたが激戰の結果之を擊退し主力は六日朝同地を完全に占領し引續き東進中である

徐州へ二十里
皇軍隴海線を睥睨

【天津七日發同盟】鄒縣を占領した福榮部隊は同地より敵が北支最後の鐵壁陣を誇る隴海線徐州まで凡そ二十里一方石田部隊の歷山占領、森田快速部隊が濟寧より〇〇を占領しつつあるのと相呼應して山東の半ばに斷然覇權を睥睨するに至つた

膠濟沿線を進擊

【濟南七日發同盟】山東進擊部隊は西部戰線において津浦線の要地鄒縣を、半島中央部に泰山山脈を突破して蒙陰を確保し之に聯繫して膠濟線張店を占領してゐた〇〇部隊の精銳は五日來膠濟線に沿うて進擊を開始した、鐵道沿線東方約二百五十粁の彼方には全日本國民の擧げて刮目してゐる靑島の市街が橫たはつてゐる

谷公使北支へ

【上海七日發同盟】北支に於ける外交最高責任者として北京に特派されることとなつた谷正之公使は過般來滬し川越大使、松井軍司令官を始め關係各方面と今後の根本方針に關し種々重要協議を遂げつつあつたが打合せを終了したので日高參事官と共に七日午後四時上海出帆の大連丸で大連經由北支に向つた、同公使は約二週間の豫定で天津、北京等を視察し在北支各機關と連絡協議を遂げた上一旦歸京、近衞首相、廣田外相に視察報告を行つた後改めて北京に赴任の豫定である

勅選議員決定
河原田氏外二氏

【東京七日發同盟】政府は七日の閣議で貴族院勅選議員三名の補充奏請の件を決定したので御裁可あり次第正式發令される

正三位勳一等　河合　操
正四位勳四等　加藤敬三郎
正三位勳二等　河原田稼吉

貴族院令第一條第四條に依り貴族院議員に任す

尚元外相有田八郎氏も內閣顧問官の補充に關聯して勅選議員に奏薦が出來れば大竹貫一氏と同時に勅選議員に奏請することに內定した

內鮮滿臺連絡運輸會議
十七日から臺北で

昨年十月上旬滿鐵主催で奉天に於て開催する豫定であつた內鮮滿臺連絡運輸會議は其後支那事變の勃發に逢ひ已むなく延期されてゐたが次回主催者台灣鐵道に於て愈々第十三回連絡運輸會議を來る十七、十八、十九の三日間に亘り鐵道ホテルに於て華々しく開催する運びとなり鐵道省、滿、鮮、台各鐵道、近郵、商船、大連汽船、北日本汽船等關係要路に既に招請狀を發したが協議並に打合事項は大體左の如くである

協議事項
一、旅客手小荷物に關する件三十七件
一、貨物に關する件其他八件

打合事項
一、旅客手小荷物に關する件十七件
一、貨物に關する件十四件其他十一件

天無口

事變中であり、且つ、大本營下の帝國議會にこの再開後どんな風が吹くかは想像に難くなく、先づ茲にも完全なる擧國一致振りが見られるものと期待される▲だが唯一つ、例の帝人事件は、他に議會に大きな問題が無い限り相當議場を賑はすのではないか、何しろあの事件では政友會の名川侃市代議士が議政壇上で極力事實無根を主張し、假空の事件たる事を强調した手前もあり且つあの事件は多數高官連の政治的生命を奪つたりして所謂〝人權蹂躪〟の活きた例證として論議に上らずには濟まぬだらう▲それから此の問題に聊か油をそそいでゐるのは、帝人事件の檢擧につき當の責任者の一人として先頃進退伺ひまで出した先の岩村大審院檢事次長を鹽野法相が引つこ拔いて司法次官に就任させたことだ▲法相は、この人事で〝帝人事件何するものぞ〟の大見得を切つた譯だがコレは先に帝人事件が全部無罪（その無罪も全く跡方なしといふ意味の無罪）の判決に對し、檢事局側がイキリ立つたのを抑へて、檢事控訴を思ひ止らしめた手口とは凡て似ても似付かぬやり方でそこに鹽野法相の政治的手腕が在るかも知れず、一方を抑へる代りに他方では顏を立てた。そんな所に議會での行きさつが更に生じて來てゐるとも觀られる。

コドモの かぜねつに
オイン

普通文官講義
日鮮滿各地官公署に本會員充滿！
本官青少年は來れ!! 年內に試驗合格 廳就職を望む
獨學で判任官
前年度も合格會員五百餘

創立廿六年の春！官公吏を養成して年々普通試驗や裁判所書記登用試驗合格者を出し、會員の就職官廳は、北は樺太廳及び北海道廳より、內地各府縣を始め、四國・九州・臺灣・朝鮮・滿洲國等に及び今や本會出身者のなき官公署あらざるの偉觀を呈す。而も啻に判任官のみならず既に高等官として樞要の地位にある人々も多數あることとて、先任者は後進會員の就職を相互に斡旋され、之れを以て本會會員會友の就職率は近年頓に上昇、愉快なる就職報道は全國各地より連月殺到するの盛觀を呈す。

小學校卒業後獨學以て世に出でんとする青少年諸君は本會に來れ。一萬餘名の成功者を出した歷史に輝く本講義を學ばれば一年以內に普通試驗又は裁判所書記試驗に合格、日鮮滿の各地官公署に採用され、一躍「判任官」となることが出來る
前年度も本會員は各地試驗に五百餘名合格颯爽と官廳に入つた

本會に入會し二三ヶ月後試驗に合格、直ちに官廳に採用された人々は前年度にも澤山ある。諸君にして年頭の今直ちに本會に入會さるれば、本年內に試驗に合格憧れの官廳に入ることが出來る。本年は四月に臺灣、樺太、八月には朝鮮の各普文が確定されてゐる外、なほ普文試驗が續々施行される豫定である。此の一年內に、試驗合格、官廳就職と、素晴らしい飛躍を望む人々は、一日も早く本會速成科に入會し準備あれ!!

〇要旨に本新聞紙名記入、住所氏名明記申込次第、獨學試驗合格、就職成功談掲載
冊子進呈（百廿頁）

東京市澁谷區明治神宮表參道通
大日本通信法制學會
振替東京二三四五六番　電話青山六四番

新年號
月刊 內燃機關
主幹 工學博士 加茂正雄 ★斯界の專門大家總動員
第二卷第一號　本號に限り附錄共 定價金八十錢 送料九錢
實際技術記事・解說記事・工學綜合記事等滿載、讀千金二千金、技術家のハンドブックであり、最高の教養雜誌。特に本號頁數を增し附錄（貿易狀勢より見たる我國機械工業の動向）を添ふ

◇卷頭言……加茂正雄
◇研究論文
ピストンリングの性能と其の製作に就て……海老原敬吉
軸流型掃氣法に就て……佐々木外喜雄
陸用・潤滑油技術資料……山口文之助
◇設計工學用小型チーゼル機關の成敗……小林正一郎
最近漁船利用の一事例……田島達之輔
滿洲に於ける乘合自動車經營……堤　韻章
英國に於ける自動車用チーゼル機關に就て……平山　鑒
グルシニウム（別名ベリリウム）と其の用途に就て（一）……田中喜次郎
氣化器の解說（一）……八田龍太郎
滿洲の求むる自動車……小川久門
◇特別講座
列國軍需工業の現狀……飯島章
世界に於ける飛行機の特長ある實例……田村秀
最近の航空發動機……伊原
獨逸に於ける小型大衆車……森田武
大量生產計畫
◇アルコール混合ガソリンの性能（一）……石井直治郎
◇技術問題座談會
船用機關……辻二郎
自動車の盜難を防止せよ……小林秀雄
發動機の說法……仁科邦彥
文字に現れたる航空思想
◇新製品の紹介 ◇內外文獻抄錄……坂井鼎次郎
ニユース ◇解說通信 ◇特許紹介 ◇國際工業 ◇クラブ
（全國書店雜誌店にあり 就きて御熟覽を乞ふ）
東京神田區神保町二丁目 振替東京二一六九一番
山海堂出版部

十二年中實績

臺灣貿易大膨脹

七億六千二百萬圓

前年より八千百萬圓の增加

然も出超一億一千八百萬圓

財務局稅務課調査にかかる昭和十二年中臺灣貿易は七月中旬頃迄は外國內國共に順調なる增勢を辿り外國貿易に於ては輸出增、輸入漸減を示し貿易尻も著しき入超減となり輸入偏重を改善しつゝあつたが、支那事變の影響による對支、南洋貿易の杜絕或は阻害により八月以降は輸出入共激減を已むなくされたるも結局輸出二千九百九十一万円と前年同期に比し八十六万円增即ち三%の增を結果した。輸入に於ても四千四百二十二万円と四百六十二万円減即ち九%減を示した。輸出入合計は輸入減のため七千四百十四万円となり三百七十六万円減即ち五%減となり總體的に見れば稍不振であつた。貿易尻は著しく改善され入超一千四百三十一万円となり五百四十八万円の入超減で即ち二十八%減に當る。內國貿易は米、砂糖其他物産の大增産により上半期に於て既に大增加を示し下半期にては事變による船腹の極度拂底により米、バナナ其他諸重要物産の移出著しく阻害され又移入に於ても不出來を餘儀なくされたが斯る情勢に於て猶且つ飛躍的增加を結果した。即ち移出は四億一千二十五万円に上り前年度に比し五千百三十六万円の激增即ち十四%の增加を示した。移入も時局景氣を反映して二億七千七百八十九万円と三千四百万円增即ち十四%の激增振りを見せた。合計に於ては實に六億八千八百十五万円となり八千五百四十万円の大增加で十四%の激增で躍進台灣を遺憾なく發揮した。貿易尻は出超一億三千二百三十六万円に上り一千七百三十三万円の出超增即ち十五%の飛躍振りを示現した。總貿易に於ては前記の如く外國貿易の不振に拘らず、內國貿易の驚異的增勢と相俟つて良好なる成績を擧げ輸移出は四億四千十七万円に達し十一年中に比し五千二百二十二万円即ち十三%增、輸移入は三億二千二百十二万円と二千九百四十三万円即ち十%增、總計に於ては實に七億六千二百二十九万円と空前の記錄を樹立し、從來の最高記錄であつた前年の六億八千六十三万円を超えること八千百六十六万円即ち十二%の大增加を示した、差引出超一億一千八百五万円となり前年の出超に比し更に二千二百七十八万円即ち二十四%の躍進的激增を示した

貿易總計 (單位円)

	十二年中	十一年中	比較增△減	同上比率
輸移出	四四〇、一七四、九七五	三八七、九四八、九七八	五二、二二六、〇一七	一三
輸移入	三二二、一二三、七四二	二九二、六九五、九〇八	二九、四二七、八三四	一〇
總計	七六二、二九八、七一七	六八〇、六四四、八八六	八一、六五三、八三一	一二
出超	一一八、〇五一、二三三	九五、二五三、〇七〇	二二、七九八、一六三	二四

外國貿易

	十二年中	十一年中	比較增△減	同上比率
輸出	二九、九一六、一〇九	二九、〇五三、九八〇	八六二、一二九	三
輸入	四四、二二八、八二八	四八、八五四、四二九	△四、六二五、六〇一	△九
計	七四、一四四、九三七	七七、九〇八、四〇九	△三、七六三、四七二	△五
入超	一四、三一二、七一九	一九、八〇〇、四四九	△五、四八七、七三〇	△二八

內國貿易

	十二年中	十一年中	比較增△減	同上比率
移出	四一〇、二五八、八六六	三五八、八九四、九九八	五一、三六三、八六八	一四
移入	二七七、八九四、九一四	二四三、八四一、五五三	三四、〇五三、三六一	一四
計	六八八、一五三、七八〇	六〇二、七三六、五五一	八五、四一七、二二九	一四
出超	一三二、三六三、九五二	一一五、〇五三、四四五	一七、三一〇、五〇七	一五

十二月中の貿易尻

對外貿易特に振はず

十二月中の臺灣貿易は事變影響のため輸出、輸入共著しく振はず入超二百二十八万円と前年同期に比し六万円即ち三%の入超增となつた、內國貿易に於ては移出減、移入增となり差引出超七百九十四万円となり前年同期に比し七百四十七万円、四十八%の出超激減となつた、總貿易に於ては輸移出減、輸移入增となり總計六千七百一万円と前年同期に比し百十九万円即ち二%の減少、貿易尻は出超五百六十五万円となり七百五十四万円、五十七%の出超激減である

總貿易 (單位千円)

	十二月中	比前年同期增△減	同上比率
輸移出	三六、三三四	△三、一七六	△八
輸移入	三〇、六七六	四、三六八	一七
總計	六七、〇一〇	一、一九二	二
出超	五、六五七	△七、五四五	△五七

外國貿易

	十二月中	比前年同期增△減	同上比率
輸出	一、九九八	△一、〇五九	△三六
輸入	四、二八二	△一、〇三一	△一九
計	六、二八〇	△二、〇九〇	△二五
入超	二、二八四	六八	三

內國貿易

	十二月中	比前年同期增△減	同上比率
移出	三四、三三六	△二、一一七	△六
移入	二六、三九四	五、三九八	二六
計	六〇、七三〇	三、二八一	六
出超	七、九四二	△七、四七五	△四八

國策的ハム會社

臺灣畜産興業

畜産會、臺拓、日本水産が出資、資本五百萬圓

來年度府豫算面に殖産局より提出された畜肉加工業補助費十万円が計上されてゐるがこれは目下設立準備中の臺灣畜産興業株式會社に對する補助費である、同社は台灣の養豚業を立體的に發展せしめるための重要工業であり今迄に幾度か【ハム】其他が計畫して遂に成し遂げ得ざりし本島のハム工業を國策事業として新興せしめるもので、事業內容はハム、ベーコン、ソーセージ等の豚肉加工及び水牛肉罐詰の製造業及び之等製品、生豚の海外輸出を目的とするものである。資本は各州畜産會、台灣拓殖、日本水産の三者が略等分に出資し、畜産會が生豚の蒐集に當るもので、工場は養豚業の盛んな南部に選定するが多分高雄市となるものと見られる、百八十万頭を擁する本島養豚業は本會社の新設により飛躍的の躍進を遂げるべく、且つ加工品は有力なる輸出品として本島貿易に資するものとして大いに期待されてゐる

丸糯は弱保合

【神戶七日發本社支局特電】丸糯は未だ新春氣分を脫せず一月限十三円九十二錢、二月限十四円二錢と弱保合程度である

商工會議所と臺北商工會の協議

十五日臨時總會を開く

臺北商工會では臺北商工會議所設立準備打合せのため七日午後二時より約一時間に亙り同事務所會議室に於て部會を開催、木村、三卷兩副會長、花香書記長、中辻商工業部長、池田運輸交通部長、總務部員國光、桑田、貝山、坂本(信道)の諸氏出席打合せの結果、臺北市內の商工會議所會員資格者調査は昨年末を以て終了したが、その數は千四百六十一名にして、再調を要するものもあるが臺北商工會としては一月十五日に臨時總會を開き、商工會議所設立に關する協議をなし設立諸準備取りか決定することとなつた、尙之と併行して市內にある他の商工團體とも相談の上十五日頃までに設立發起人の數、人選の相談をなすこととなつた

臺南州下の甘蔗前貸金增加

耕作者一人當も增加す

【臺南電話】臺南州下の各製糖會社における昭和十一、二年期各種耕作資金の貸付總額は大日本六工場、明治五工場、鹽水港四工場、新興一工場、昭和二工場外に改良糖廍鹽水港一、前大埔二工場を合せて九百四十四万八千四百九十九円人員七万四千八百八十六人に達し一人當り約百二十七円に相當するが之を前年期の八百四十七万円、人員七万六千五百五十一人に比較すると金高にて約一百万円を增加せるに反し人員は二千四百六十九人の減少を示し結局貸付金の一人當りは著しく增加した譯である、尙資金別に見れば次の通りである

△新式製糖(十九工場)

耕作資金	三、六六六、四四二円
肥料代	五、〇二九、七六八
蔗苗代小作その他	七四〇、五七二
合計	九、三九六、七四二

△改良糖廍(二工場)

人員	七三、二五〇人
耕作資金	二六、一五六円
肥料代	二〇、五五六
蔗苗代小作その他	四、五〇〇
合計	五一、二一二
人員	九三三人

本年上期の勸銀貸付利率

前期通り据置に決定

日本勸業銀行島內各支店では今回本年上期に於ける貸付利率を次の如く發表した、昨夏支那事變發生後島內金融の基調にも變化を生じ一般金利も一時硬調を示すに至つたが同行では特に前期通り据置くこととしたものである

一、有抵當貸付

イ田畑抵當 年賦貸付 年六分 定期貸付 年六分

ロ宅地建物抵當

年賦貸付 据置期間中年六分 六厘 年賦期間中年六分九厘

定期貸付 年六分六厘 但シ二ケ年以內ノモノ年六分二厘

二、無抵當貸付

イ州市街庄及其の他の公共團體

年賦貸付 年五分

定期貸付 年四分八厘

ロ産業組合

年賦貸付 年六分二厘

定期貸付 年六分二厘

政府の抱く増稅案と關西財界

課稅技術に留意を要望

【神戶七日發本社支局特電】三億円の增稅案に對する關西財界の見る所は非常時局に鑑み其負擔の一部を國民が負擔するは當然の事としてゐるが、增稅案に付いては之が實施に當り經濟界に影響を齎致した經驗に鑑み課稅技術に留意を特に要望してゐる、株式界にて六日早取から下げたのも七日は織込み濟みなりと引き返してゐる等も幾段の消息を語つてゐる

南部在來米は島內實需旺盛

移出引合もあり强調

【高雄電話】高雄州下二期在來米の實餘力は約二十五万袋あるものと見られてをり內地の買値は出廻頭に發し百五十斤袋九円四十二錢と引締り小口乍らぼつぼつ手合せ出來、且つ北部地方よりの島內消費手當買付盛んで百五十斤袋入り十三円五十五錢まで買進んでゐる爲め、實餘力の比較的多い屏東方面は今では島內消費向けに全力を注いでゐる、岡山郡下の在來粳相場も之が爲め念願を告げ昇の千斤當り六十四円から五十四円五十錢迄を唱へるに至つた、尙沖繩行き在來白米は高雄倉庫渡十円六十五錢で利用組合を通してぼつぼつ出來注目されてゐる

東海自動車

配當八分据置 重役補充せず

東海自動車運輸株式會社は本月十一日重役會、二十七日午前十一時定時總會を開くことに決定した、昨年下半期は事變の影響を受け東部タロコを目差す觀光客の來往少く乘客收入に於て前年同期に比し幾らか減少したが、元來決算に餘裕あるのみならず手持有價證券中明糖株一千四百株に對し傍系會社明治農產株五百六十株の割當を受け之がプレミアム收益約一万一千五百円を得同社が明糖へ合併後は買値八十円の明糖旧株を一部賣却し之が値上り利益を取得したやうな事情もあり勞々餘裕ある決算を爲し配當年八分据置の事に內定してゐる、尙取締役八名中梅野清太、古賀朝一郎の兩氏は先般辭任し監査役四名の內顏國年氏は昨年逝去したが、元來重役が多過ぎると云はれてゐるので右三氏の補缺は行はないことに內定してゐる

內鮮滿臺の連絡運輸會議

十七、八、九の三日間 臺北に於て開催豫定

第十三回內鮮滿臺連絡運輸會議は昨年十月上旬滿洲の主催にて奉天に於て開催豫定のところ時局のため無期延期となつてゐたが滿洲の主催が不可能となつたため次の當番たる台灣鐵道の手によつて來る一月十七、八、九の三日間台北市鐵道ホテルに於て開催されることになつた、出席者は鐵道省、朝鮮鐵道、滿鐵、台灣鐵道、大阪商船、近海郵便、北日本汽船、大連汽船の八者で議題は旅客、手小荷物の部が三十七件、貨物の部が十三件、其の他の部が八件他に打合せ事項として貨物が十四件、旅客手小荷物が十七件其他が十一件あり、會議の成果は可成り期待されてゐる

臺北製壜總會

臺北製壜株式會社は七日重役會を開き、昨年下半期の利益金處分案(配當年五分据置)を査定し本月二十七日午前十時明石町の同社で第二十回定時總會を開催之を附議することに決定した

臺灣煉瓦總會

配當年一割据置 綽々たる決算振

同社で第四十三回定時總會を開催之を附議する由、處分案は次の通りである(單位円)

總益金	八六、六二七
總損金	六六、〇八
差引利益金	二〇、五四九
財產償却	五〇、〇〇〇
當期純益金	二〇、五四九
前期繰越金	一八、〇二一
合計	三八、五七〇
內	
法定積立金	七、〇〇〇
準備積立金	三〇、〇〇〇
退職慰勞積立金	五、〇〇〇
配當金(年一割)	六六、七五〇
役員賞與金	一〇、〇〇〇
後期繰越金	一九、八二〇

當期は支那事變の影響を受け煉瓦の賣行稍停頓せるも上半期よりの繰越剩餘金もあり結局利益金は前期と大差なく外に高雄の所有地一部賣却益もあつたが之は當期決算に計上せず綽々たる餘裕を以て配當年一割据置に決定したわけである、因に昨年中建設せる工場は屏東、佳里、斗南、中壢の各工場と潮州、新營、朴子、嘉義、大甲の各分工場で外に嘉義に新式工場を建設し今年上期中舊工場を廢止する豫定となつて居り現在工場全部で二十箇所、此の年生産能力二億四千四百万個、本年中尙五工場を新設計畫中である、而して昨年の煉瓦販賣高は一億四千百七十万箇に達し一年に比し七百七十万箇の增加を示し依然本島煉瓦界の覇者たる地位を確保してゐる

內外商況欄 (七日着電)

期米

神戶高、期近高に上放れ續騰後引安

堂島米況前場

【大阪七日發同盟】今朝は神戶高に人氣落着となり先限は發會筋、東京筋買に三十四円四十八錢と七丁高に寄付き期近筋强に五十七錢と續騰したが買物杜切れに結局四十九錢と反込んで引けた

堂島米況後場

【大阪七日發同盟】後場は株式高に買氣再發し期近取りと相待つて先限は東京筋來各筋買ひ三十四円五十二錢と二丁高に寄付き跡合穩れ買に六十錢と跳ね東京高に結局六十二錢と高値引となつた

堂島雜觀

【大阪七日發本社特電】三期限稍大必至の情勢にて市中在來米も增加の傾向にあり買米限追加事に期近氣配になつて來た▲先

米界餘聞

【大阪七日發本社特電】▲十三日開催豫定の米穀委員會は今期の米穀統制に關する諸般の問題を附議する筈であるが▲新米穀局長の政策は知る事が出來ぬも農林省に於ては米價の安定を圖るため穀價を好配給によらず給付質へる手段を講ずるであらう▲其の期米界をも見定めて居るがそれ以前に新政策を見ることが出來なりそれ以前に新政策を見ることが出來れ大きな下值は望めぬ振り合

大阪期米後場

限	寄	中	引
一	三四、一九	三四、三六	三四、二三
二	一九	三七	五二
三	二〇	三八	五〇
四	二〇	二六	六〇
五	二三	二九	六一
六	二三	二九	六二

株式

增稅三億圓程度 突込警戒に戻す

兜町後場

【東京七日發同盟】後場東京株式は增稅三億円程度とも觀測され一般に一円方上伸び人氣漸く回復し新東一円の突込み引直り、入換株も帝人以下各一円方引締り、人組株も帝人新日石各一円高に上伸し後場は一円七十錢方反發の一段落しを見た、鐘紡、日産を始め大部分を五十錢方高

東京短期後場

肥料

神戶豆粕後場

限	寄	引
一	五、一四	五、一四
二	一二	一七
三	一九	一九
四	一六	一六
五	二六	二六

大阪硫安現物

【大阪七日發同盟】▲硫安(一月) 一〇、一〇 ▲分離TAB 一〇、二〇 ▲MST 一〇、一五 ▲DSA 一〇、二〇 ▲TEA 一〇、二〇

神戶硫安相場

神戶穀肥市中相場

大連特産前場況

【大連七日發同盟】內地の好勢に各品とも小戻りであつた大豆は歐洲取りに高調その後も買地高に連れ油房の足取を見せたが上値には買無く...

下關麥粉相場

砂糖

增稅見越で期近高

一清算一【大阪七日發本社特電】消費稅の增稅見越しから二、三月限に思惑買あり硬化四月限以降增稅による出廻減が見越され崩落アト東京冷靜に引き戻す

一現物一【大阪七日發本社特電】分蜜は出廻增を好感、精糖高に引き締め精糖は品カスレに堅調

大阪砂糖清算前場

限	一節	二節	三節
一	一三、五二	一三、五八	一三、六四
三	一二、五四	一二、五六	一二、五四
四	五六	五八	五七
五	六〇	六五	六七
六	七二	七八	七九

大阪砂糖現物後場

限	一節	二節	三節
一	一三、六九	一三、六九	一三、六九
三	一二、五六	一二、五六	一二、五六
四	六〇	五九	六〇

東京期米後場

	寄	引	高	安
	三四、四四	五六	五八	四二
	三四、五五	七〇	七〇	五四
	三四、七二	九九	九九	七二

神戶期米後場

	寄	引	高	安
	三三、一七	二三	二三	一七
	三三、二〇	三〇	三〇	二〇
	三三、四〇	五三	五三	四〇

大阪正米標準値 (七日本社特電)

內地中米 三五、一〇 朝鮮中米 三五、八〇 蓬萊米 三三、四五 在來粳 一〇、三〇 丸糯米 一四、四〇

島內商況

正米市 手詰一巡に小蹤り

◇蓬萊一は前場同米晚りなりしも當限納會を八日に控へ格差以上に安い南部米を渡米とされるを懸念して小口買方の手詰商內に格蹴、高調和寺賣り軟弱であつたがアト期米軟調を好感小口買に小戻りに終つた

◇丸糯一は前日軟弱の氣先今朝は期米高につれ產地筋協調、建替等の買に三六、裕豐、振設の防戰買を消化小反撥しアト納會關係の小口手詰賣物に小緩んだがアト期米反騰を好感又復强調となつた

臺灣正米市場後場

▲一期蓬萊米

	當	中	先
一月十日限	一一、一四	一一、二二	一一、一八
	一〇、九九	一一、一五	
	九七		
	九九	六單	四單	七單

▲一期丸糯米

	當	中	先
一月十日限	一三、〇一	一三、一一	一三、二九
	〇二	二五	三〇
	三單	三單	一單

▲二期蓬萊米

	當	中	先
一月十日限	一一、〇四	一一、一五	一一、三〇
	三三單	五六單	四四單

臺米公定相場

總出來高五九四車

臺米現物相場

臺中米價 (七日)

大連特産取引後場

後の反動安を見せたが大して變らず外商、邦商大手筋の買物に各限とも十四円臺に擡いた商內は頗ぶる旺盛を極めてゐる

絲況

大阪綿絲前場

大阪綿絲後場

大阪棉花前場

大阪棉花後場

大阪人絹前場

大阪人絹後場

橫濱生絲前場

橫濱生絲後場

大阪重要商品

神戶ゴム現物、木綿又印現物、モスB一現物、人絹絲中地、人絹新三番、絹新三五一、ネル九〇生地、電氣銅現(水曜會)、鋼板一分、鐵線第二浦、平板、浪板新引、揮發油、木材米松大角、硬蠟炭(內國)、毛糸ZC、北海小豆新三

東京市中コール

日銀帳尻 (單位千円)

大阪短期後場

東京長期後場

大阪長期後場

財界株界

【東京七日發本社特電】發會早々政治關係の材料が色々と多く取り入れられてゐたが何んと言つても當面の市場を惱してゐたものは事變後に伴ふ增稅問題であつた承知の上とは言ひながら相場そのものもよくなかつたので何彼と必要以上な臆測が行はれてゐたやうである▲內容が判らぬだけにやれ株式關係の負擔が重くなるのぢやないかと言つた氣勢をしてゐる向きも相當にゐた、こんな氣持から自然主力株に對する保險買向が兆して來た譯である▲最も主力株は十二月中に相當高値取組を作り春高に力瘤を入れた後だけに相場臆の連中に狙はれてゐたやうだ、この一兩日來纏まつた資玉の出たのもこんな連中の仕業であつた▲値頃としても見殘によつては强弱の分岐点とも見られ保險繫ぎの機會を作つたとも言へる併し增稅も案じたほどではなく總額に於て北支事件費くるみ三億円と言ふので漸く安堵の胸を撫で下ろした、何時でもそうだが何か出るまではつまらぬ心配をするのが此處の癖だ▲まだ細かい內容は判らぬが大體增稅見透しがつきそれが思つたより割合に少なかつたので弱から總株高に呼應して主力株は急戾り、後場更に軟派の手仕舞もあつて高いとは消に現金なものである▲軟派にしても之と言つた根據がある譯でなし所謂時局に重壓株北支方面株に蹤り出されては貿つてゐても安心出來ず勢ひ手仕舞ひを急いで來たのであらう▲それに川越大使が何か平和交渉の重大な鍵を握つて歸朝するとか齋介石が口では強語してゐても其の實內心は頻に和を求めてゐるとかデマが一部に旺んに飛んでゐた▲要するに投げ一巡後の突込みを嫌つて訂正して來たものでこんなデマも時が時だけに多少は利いてゐるのであらうが矢張り增稅の見當がほぼついた点にあることが反騰の有力な原因である▲東京工業發展性を買ひ東宿々するまでもないが日本鑛業は特に素晴しい步調を示し七日も又新高値を示して一般の注目を惹いてゐる第四艦隊の增設と相俟つて新株の拂込みと增資が噂立てられてゐた

(北)(濱)(展)(望)

【大阪七日發同盟】東株は前日四十億の豫算を見越されこれに伴ふ三億程度の增稅斷行決定を傳へ下げ足を見せるでないかと思はれたが東京の下值追賣の一段高を移して硬化し昨後場買込んだ手筋の手當買ひ戾出し東新は百六十八円の寄付から九円六十錢まで引戾した、然し增稅に對する反發は將來の活況ありと解され押目買人氣の底力あるが失望的投げの直後と一般に高值買ひの手筋なく昨日寶叩きの反動的戾りの程度で主力株の皮肉な動きに双方とも愼愼心を深くしつつある

商業登記公告

本日肉食デー 內地肉各等一割引 豚牛肉 三十五錢 京町 鳥伊

土曜日 火鍋デー 定價一円 一円五十錢 一割引 獨特の味 一家團欒 新鮮の材料 食卓の王 來々軒

◉本日肉食デー 神戶肉 各等 三十五錢 一割引 毎日寿仕肉目 臺北本町 電二八八四番 三谷軒

大連汽船 出帆 基隆

辰馬汽船 出帆 平榮丸 桐葉丸

近海郵船 出帆 基隆

大阪商船 出帆 臺灣

賀正 土木建築請負業 陳其清 新營

◉陸家根防水工事用(米國製) 石綿フレキストンルーフィング 他に類なき高級優秀商品 東京千歲貿易商會總代理店 台北市榮町 電二〇九六 共榮商會

御子樣の情操を美しく…… 五十年の熟練技術 最新の科學的研究 完全無比の大工場 品質第一主義をモツトーとする製品…… 一流 世界共賞 名器 山葉ピアノ 御家庭を樂しく明るくする…… 金五百円より金五千円まで 型錄・月賦規定進呈 台北榮町 日本樂器臺灣出張所 電話一四一一番

有價證券賣買 大一證券 臺北市京町四丁目十番地 電話 六六〇 六七〇 番

米 株 三德商行 臺北市榮町二ノ七 電話二五一〇番 新東大觀 期米大觀

リス印 純良人造バター 料理用 製菓用 製パン用 家庭用 旭電化工業株式會社 代理店 東光株式會社 西村商會 基隆・台北・台南

ブリヂストンタイヤ 絕大なる耐久力を有し舶來品を凌駕する 優良純國產品 (御愛用を乞ふ) 製造元 ブリヂストンタイヤ株式會社 臺灣總代理店 臺灣用達株式會社

清酒 白鶴 台北 近藤商會 台南

◆春の和洋雜貨と羅紗製品の新荷が豐富に荷揃ひました 是非一度御覽下さい…… 臺北市京町 ㊄川崎商行 電話三〇一〇番

毛糸と各種糸類は 臺北市京町 糸物商の 秋本糸店 電話二二五九番 五〇〇七番

冬物新柄荷揃 蒲團、座布團、毛布、綿、蒲團地 臺北市榮町 秋本蒲團店 電話二二八番

南京城の挽歌

死都を出た蔣介石

落城を前に此苦悩を見よ

山中峯太郎

美麗印刷！特別附録！

列強空軍グラフ

力士寫眞大畫報

列強空軍の陣立、性能、活躍力さへあれば何でも分る非常時必携の大寫眞！

幕内力士の勢揃に顔寫眞を附し、大上撲り技四十八手の解説つき

現代小説 弄ぐつする時 小島政二郎

江戸白浪 小猿七之助 神田伯龍

美男怪力 関取千両幟 太田貞水

地底戰 海野十三

遂に出てたり 明日の戰爭は遂にこゝまで來た！地獄の如き地底の戰慄と、そこに咲く一片の戀を見よ！巨匠熱魂の大作！第一回目に大波瀾を發想！

軍國小説 妖華返り咲く 野村愛正

軍國勇士の手柄の前に淫らな女の嫉惻の涙

感激實話 天翔ける日本魂 池田宣政

之ぞ軍國の氣魄！ 讀感涙の感激篇!!

快見活躍 柘榴一角 白井喬二

痛快無比！將軍家指南番の快兒一角が大暴れ！

新しき恋 恋愛算術 菊池寛

女一人に男二人、悲しき戀に泣く可憐な美女

大躍進！二月號出づ！

富士

泣けよ花傘

恋に泣き、義理に悶える哀れ悲しき藝妓の裏表よ 巨匠長田幹彦久々の會心篇

父も母も決して悪い人じゃなかつたのですけれど、矢張り零落れると心を鬼にして一人娘の私をこんな恐しい泥沼に突落して、自分丈は栄楽に生てゆかうとするのが、親の人情でせうか—緋鹿の子の袖に包み切れぬ涙を泪へて潸々泣きながら物語る明眸の美妓お絹。哀艶切々として萬人の魂をつく 涙涙

湖月抄 細田民樹

甘美な夢をのせてヨットを操る美女群にも深刻な惑があつた ロマンスの十和田湖畔にポッチリ咲いた美女と青年の純愛!!

悲嵐女敵討 海音寺潮五郎

許婚を友に奪はれた若侍が、自暴の十年を送つた後、はからずも會つた友に何をしたか、女はどうしたか！興味津々の物語

梅檀の香 鷲尾雨工

梅檀は双葉にして芳し、名將大石良雄若き日の感激篇

時代小説 槍術年代記 山本周五郎

滑稽小説 かけもち會社員 南達彦

『慰問袋に富士』

探偵小説 幽靈藥局 大下宇陀兒

諧謔小説 結婚株式會社 中野實

山窩小説 山彦血笑姫 三角寛

現代小説 愛の饗宴 戸川貞雄

時代小説 女次郎長 川口松太郎

笑話實史 高尾太夫 邦枝完二

時代小説 善魔髪 吉川英治

現代小説 曠野の火 加藤武雄

現代小説 女人哀歌 中村武羅夫

時代小説 變り種 村上浪六

現代小説 紅痕 竹田敏彦

落語 ▲風返し…柳家金語樓 ▲穴どろ…蝶花樓馬樂 ▲戰況ニュース…桂米丸

王ノ海出世物語 鈴木彦次郎

春場所好取組 花籠平五郎

戰慄の片眼虎 原田銀二

一月號附録つき大好評！ 七十錢 送料五錢

東京・小石川 振替東京三九三〇 大日本雄辯會講談社 發行

整髪に丹頂を使った方はこんなにも便利な物かと皆ッとほめられる！

手間なし 無駄なし の整髪料

パリー製に優る 國産最高整髪料

丹頂チック

丹頂チック本舗 金鶴香水株式會社

りん病 はい毒

有田松壽館製劑

良い効かく効く柔らかく効かれる

台北本町二 新起町 大龍峒町 基隆義重町 宜蘭南門 新竹東門市場通 台中初音町五 嘉義驛前 台南錦町一 高雄山下町

淋病劑 別八円 特四円 梅毒藥 別八円 特六円

有田ドラッグ

鹽野製品

下剤は のみ易い ラキサトール錠

一視同仁

一日一回の便通は何人にも恵まれた天與の保健法！

全國藥店にあり

—特撰銘酒—

酒熟麴々

澤之鶴

醸 石崎株式會社

ぜんそく

百日咳の方へ 無料で差上げます

森本作市

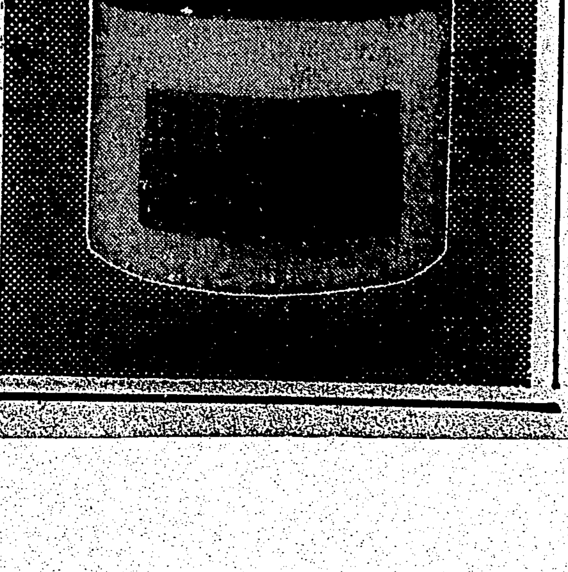
HECHIMA★CREAM

ヘチマクリーム

深い滋味・快い感觸申し分ないお肌への融合性！

新春のよろこびは寒さや木枯ぐらいではビクともしない若肌の輝き！ヘチマクリームこそあなたになくてはならない冬への防塞！

35セン・55セン・75セン



本舗・東京 天野源七 近源商店